

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会答申

調査対象教科

- ・学校教育法附則第 9 条における教科用図書（一般図書）

令和 3 年 6 月 15 日

大河原地区教科用図書採択地区協議会
委員長 佐山 富夫 殿

大河原地区教科用図書採択地区協議会専門員会

令和 4 年度使用教科用図書について（答申）

大河原地区教科用図書採択地区協議会専門員会設置要綱第 2 条の規定により、諮問のあったこのことについて、別添のとおり答申します。

記

○別添「令和 4 年度使用教科用図書採択参考資料」
[学校教育法附則 9 条の規定による教科用図書（一般図書）]

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和4年度使用

学校教育法附則第9条の規定による教科用図書（一般図書）

小学校

小学校特別支援学級部会では、学校教育法附則第9条の規定による教科用図書（一般図書）85冊（実数78冊）について調査・研究いたしました。

小学校学習指導要領及び特別支援学校学習指導要領においては、発達障害を含む多様な障害や教育的ニーズに応じた一人一人の十分な学びの確保、自立と社会参加を見据えた指導・支援の充実、カリキュラム・マネジメントの推進が求められています。

第2期宮城県教育振興基本計画においては、多様な個性をもつ全ての子供たちの心豊かな生活と共生社会の実現を目指し、柔軟で連続性のある多様な学びの場の中で、一人一人の様々な教育的ニーズに応じたきめ細かな教育を推進していくことが基本方向として定められています。

児童一人一人が命を守り、夢と志をもち、学び続け、社会参加していけるよう学習活動を進めていくためには、個別最適な学びと協動的な学びの実現が必要です。そして、児童にとって使いやすく、分かりやすく、そして学ぶことへの興味・関心を喚起できる教科用図書が不可欠です。私たち4人はそのような視点をもちながら調査・研究を進めてまいりました。

その結果、小学校教科用図書（一般図書）全85冊（実数78冊）において、適切であると判断いたしました。

使用効果の高さを長年の実践の中で確認してきた図書、学習内容の変化に応じ新たに選定した図書とありますが、どれも児童にとって分かりやすいものになっています。

また、それぞれの図書には児童の学習への興味・関心を喚起し、学習内容をよく理解できるような工夫や、社会的自立に向けて身に付けるべき力、夢や志をもち実現していく力、互いを理解し共に生きていく力などの育成につながる工夫がなされています。

具体的には、点字が採り入れられたり、触ってその感触を味わったり、音を聞いて確認できたりと、五感を十分に使って学習に取り組める図書がありました。ルビ付きで大きいサイズの文字や豊かな色彩の挿絵のある図書もありました。DVDやQRコードを用いる図書もありました。ICT環境の整備やユニバーサルデザインの授業づくりと呼応したものとなっています。

また、児童が自主的に考え学べるように構成された図書、指導者や保護者が児童の実態に応じた指導や配慮をするための資料が用意された図書もありました。

他にも、キャリア教育や志教育につながる内容の図書、社会人として身に付けるべきマナーを示した図書がありました。

そして、手洗いなど感染症予防について学ぶ内容を学習できる図書、日常生活における危険を予防的に回避できるよう具体的な場面を示した図書、自然災害への備えや具体的な対応の仕方を学習できる図書もありました。事件・事故・災害・感染症の拡大が起きている見通しのもちにくい状況の中であっても、自らの命、周囲の人の命を守る力を具体的に育てることに役立つ図書を採択することには大きな意義があると考えます。

最後に調査・研究を通して、個別最適な学びや協動的な学びの実現、多様性の理解、自立、共生を見据えた教育の実践には、「内容」、「組織と配列」、「学習と指導」、「表現と体裁」の4つの観点から総合的に判断した適切な図書を採択することが重要であることを改めて感じました。

今回得られた学びを、各所属においてはもちろんのこと、管内におけるネットワークも生かし、教育活動の改善や教科用図書の活用につなげていきたいと考えます。

以上で 小学校 特別支援学級部会 の報告を終わります。

種目	生活	書名	No.1 はっけんずかん どうぶつ改訂版	発行者名	学研				
評	<p>(1) 内容に関すること (以下略す)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物の大自然での生活の様子を見開きで紹介し、興味・関心をもって学ぶことができる内容になっている。 動物の特徴や生活の様子など、動物について様々な視点から学習できるように配慮されている。 <p>(2) 組織と配列に関すること (以下略す)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物の生活の様子が環境場面ごとに紹介されており、動物と環境との関連が理解しやすいよう配列されている。 見開きのページの次には、その場面に出てきた動物の説明が書かれており、説明を見てからもう一度、前のページに戻って説明の内容を確かめることができる。 「そうげんのどうぶつ」、「うみのどうぶつ」など主に生息地で分けられており、動物全般を網羅した配列になっている。 <p>(3) 学習と指導に関すること (以下略す)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童自身で自然の中の動物たちが描かれた仕掛け扉をめくり、2枚の絵を見比べることで場面の前後の様子を把握できる内容となっている。 「なぜ?」「なに?」などと書かれた吹き出しが興味や関心を喚起する。 <p>(4) 表現と体裁等に関すること (以下略す)</p> <ul style="list-style-type: none"> 表紙が厚く、装丁もしっかりしている。 絵と写真及び説明文がバランス良く組み合わせられており、動物についての疑問を解決したり、知識を身に付けたりする上で効果的な構成になっている。 <p>(総評)</p> <p>自然界での動物の生活の様子が絵や写真で豊富に紹介されており、理解が深まる内容となっている。</p> <p>見開きのページにはたくさんの仕掛け扉があり、児童の探究心や知的好奇心を喚起させる工夫が施されている。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	生活/道徳	書名	No.2 おひさまセレクション 勇気をくれるおはなし 16話	発行者名	小学館				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が親しみを感じやすい日常生活に即した話や、なじみのある動物が出てくる物語、民話などを通して、自分自身や身の回りの生活のこと、身近な人、自然との関わりなどについて考えたり、理解を深めたりすることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 16話の独立した話から成り立っており、児童が興味・関心をもった話から読み始めることができる。 どの話も児童が集中して読みやすい適切な分量の短編となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な題材が扱われているため、児童が理解しやすく、道徳の学習も効果的に行うことができる。 色彩豊かで、内容の理解を深められるような親しみやすい絵が適切に配置されている。 登場人物の表情が豊かで、それを基に実態に応じたやりとりを広げながら読み進めることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 活字は読みやすい大きさであり、すべて平仮名と片仮名で書かれてある。 <p>(総評)</p> <p>読んだ後に前向きな気持ちになれるような16話の短編から構成されており、児童がよりよい生活に向けた意欲をもつことができる内容となっている。</p> <p>16話全てが違う作家による絵なので、飽きずに読み進めることができる。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A		○
B	A								
	○								

種目	生活	書名	No.3 福音館の科学シリーズ 道ばたの四季	発行者名	福音館書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 季節ごとに道端にある身近な植物と虫や鳥と一緒に描かれ、身の回りの自然やその変化について年間を通して学習できる内容となっている。 ・ 野外での体験活動を促したり、自然への興味・関心を喚起したりできるような内容が網羅されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見開きで季節ごとに身近な植物や虫、鳥の様子が紹介されており、季節と動植物との関連が理解しやすいように配列されている。季節ごとの分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見開きから更に観音開きになるページもあり、季節ごとの植物や虫、鳥の様子と四季の変化を眼前の風景のように捉えることができるよう工夫されている。 ・ 季節や場所に応じて虫や鳥の生態、植物の育つ様子などが文章でも詳しく説明され、児童の発達段階などに応じて発展的、応用的な学習ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 写実的で色彩豊かな絵は、動植物の特徴を捉えており、実際の場面を想起させる視覚的効果がある。 ・ 表紙が厚く、装丁もしっかりしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>道端の風景の中によく見られる植物や虫、鳥について、正確な名称が示されているとともに、絵が豊富に掲載されており、児童が興味をもって学習できる内容となっている。</p> <p>季節の変化から植物の様子や虫、鳥の暮らしまで、発達段階等に応じて学習ができるように編集されている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	生活	書名	No.4 幼児絵本シリーズ くだもの	発行者名	福音館書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な果物の名前や特徴について理解することができる内容となっている。 ・ 何も手をつけていない状態から、切ったり、洗ったり、皮をむいたりして食べることのできる状態になった果物の絵が示されており、食への興味・関心を高めることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夏の果物から始まり、秋、冬、春と季節に応じた果物が考慮された配列となっている。 ・ それぞれの果物について、果実そのままの状態の絵の次に、すぐに食べられるようにした状態の絵を示すパターンで配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見開きで大きく写実的な絵が描かれていて、見やすく分かりやすい。 ・ 平易な言葉がリズムよく繰り返され、児童が期待感をもって聞くことができるように工夫されている。 ・ 果物を差し出す様子が描かれており、読み手とのやり取りにも発展させることができる。 								
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 淡い色彩だが、背景が白になっているため形が捉えやすい。 ・ 表紙が厚く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>身近な果物の名前や特徴について、理解することができる。また、文中の言葉を動作にし、児童とやり取りしながら、食への興味・関心を高めることができる内容となっている。さらに最終ページは皮をむくことができた子どもの絵が描かれており、児童が親しみやすい工夫がなされている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>	B	A	◎	
B	A								
◎									

種目	生活	書名	No.5 くまのがっこう ジャッキーのトマトづくり	発行者名	ブロンズ新社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「トマトづくり」という体験活動を通して、植物の生長について関心を高めることができる内容となっている。 トマトを大切に育てる主人公の様子から、植物に対する愛情を感じさせることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童にとって身近なトマトについて、種まきから、収穫、調理までの流れを、順序立てて読み進めることができる構成になっている。 自分たちも生活の中で取り組んできた植物の栽培や調理の経験を想起し、親近感を持ちながら集中して読むことができる分量で表現されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公が懸命に「トマトづくり」に挑戦する様子が豊かな表情や動きで表現されており、児童の興味・関心を喚起することができるように配慮されている。 児童の実態に応じて栽培活動や調理、食事といった学習にも発展させることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 表紙が厚く、装丁がしっかりしている。 活字は小さめであるが、すべて平仮名と片仮名で書かれている。 キャラクターは児童が親しみをもてるものとなっている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>主人公が一生懸命にトマトを育てている様子が描かれており、読み手側も応援したくなるような内容となっている。</p> <p>トマトの生長が分かりやすい絵で描かれており、食への関心も高めることができる内容となっている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	生活	書名	No.6 単行本 さわってあそぼうふわふわあひる	発行者名	あかね書房				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色や形を認識したり、素材の感触を指で楽しんだりしながらページ内に隠された動物を探す内容となっている。 身近な動物だけでなく、実際に見る機会の少ない動物も登場し、児童の知的好奇心を喚起させることができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 7種類の色、形、感触で構成されており、動物の名称や体毛、皮膚などの感触等を表す擬態語や擬音語が、平仮名や片仮名で表現されている。 本の内容に関する質問が巻末に書かれており、今まで読み進めてきた内容を振り返ることで、より確実な理解へとつなげることができる構成となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きで一つの色と形を学習することができる。加えて、触れて感触の違いを楽しみながら擬態語を学習することができるように工夫されている。 仕掛けのページをめくることで、色、擬態語、感触に該当する動物を当てる面白さがあり、興味をもって学習できる。 視覚に障害がある児童にとっても、感触を楽しみながら学習を進めることができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1ページあたりの文字数が少なく、平仮名や片仮名を負担なく学習できる。 仕掛けのあるページがすべて右側に設けられており、分かりやすい。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>色や形、動物の名前、擬態語について、見たり触ったりしながら楽しく学習を進めることができるように工夫されている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>	B	A	◎	
B	A								
◎									

種目	生活	書名	No.7 えほん よんで! 2 「おいしいおと なあに？」	発行者名	あかね書房				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物が飲んだり食べたりする様子に擬音語が示され、実際の場面が想像しやすく表現されている。 児童にとって身近な食べ物が登場し、楽しみながら読み進められる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きで、左ページに平仮名で擬音語が書かれ、右ページに擬人化した動物の食事風景が描かれるというパターンで配列されている。そのため、擬音語から食べ物や食べる様子を想像したり、絵から擬音語を考えたりすることができるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食べるときの擬音語と調理するときの擬音語が併記されており、身の回りの音を言葉で表現する学習をより深めることができるように工夫されている。 児童がよく好むメニューが多く採り上げられ、日常の食事や調理に関心をもつことができる内容となっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙が厚く、装丁がしっかりしている。 擬音語は大きな平仮名表記で読みやすく、リズムカルに配置されている。 食事をしている動物のキャラクターが、ユーモアを交えながら生き生きと描かれており、児童が楽しみながら読み進められる表現の工夫がなされている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>擬音語を、食べ物や調理に関する学習に関連付けて学ぶことができるように工夫されている。</p> <p>動物の食事風景が楽しく描かれており、児童が興味・関心をもって食について学習することができる内容になっている。</p> <table border="1" data-bbox="1171 909 1481 1066"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>					B	A	◎	
B	A								
◎									
種目	生活	書名	No.8 かぼくん・くらしのえほん・2 かぼくんのおかいもの	発行者名	あかね書房				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 母親との買い物を通して、社会生活への関心や意欲を喚起する内容となっている。 いろいろな店で扱っている物について、その名称などを確認したり受け答えしたりしながら学習を進められる内容となっている。 日常生活でよく使われる会話文が挿入されており、実生活に役立てることができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 家を出るところから、買い物をして帰宅するところまでの流れを、順序立てて読み進めることができる構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 店の絵が大きく描かれ、店ごとに扱う商品が分かりやすく採り上げられており、児童が様々な店に興味・関心をもてるように工夫されている。 児童の実態に応じて、店舗の利用やおつかいなどの経験と結び付けて発展的な学習に応用することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 表紙が厚く、紙質もよい。 淡い色合いの絵が多いが、背景が白色のため一つ一つの形をしっかりと捉えることができるように工夫されている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>児童が身近な社会に興味をもち、生活に関連付けて考える意欲が喚起されるような構成になっている。</p> <p>店で扱う商品が分かりやすく表現されている。商品名の表記がないので、教師や周囲の児童とやり取りして確かめながら商品について理解を深めることができる内容となっている。</p> <table border="1" data-bbox="1171 1823 1481 1980"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	○	○
B	A								
○	○								

種 目	生 活	書 名	No.9 創作絵本 いちねんめいろ	発行 者名	ほるぷ出版										
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節の特色に関連付けた迷路遊びや、絵探し遊びを楽しむことができる内容となっている。 各月や季節の行事，特色について理解を深めることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節的行事と季節を表す特徴的要素が見開きの2～4ページずつに整理され，適切に配列されている。 各季節が象徴的に表現され，分かりやすく工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 迷路遊び，絵探し遊びに数的要素も加えられ，発展的な学習ができるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人物や動物などが鮮明な色彩で表情豊かに描かれており，児童が親しみやすく，興味・関心をもって見ることができる。 紙質が良く，また，堅ろうな装丁で仕上げられている。 <p>(総 評)</p> <p>迷路遊びや絵探し遊びを楽しみながら，季節の行事や特色を理解できるように工夫されている。</p>					<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1174 907 1319 947">B</td> <td data-bbox="1326 907 1481 947">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1174 947 1319 1050">◎</td> <td data-bbox="1326 947 1481 1050">○</td> </tr> </table>	B	A	◎	○	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1332 907 1481 947">A</td> <td data-bbox="1487 907 1495 947"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1332 947 1481 1050">○</td> <td data-bbox="1487 947 1495 1050"></td> </tr> </table>	A		○	
B	A														
◎	○														
A															
○															
種 目	生 活	書 名	No.10 改訂新版体験を広げるこどものずかん1 どうぶつえん	発行 者名	ひかりのくに										
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物園で飼育されている動物を絵や写真で紹介し，生き物に興味・関心をもつことができる内容になっている。 動物の特徴や生活の様子など，動物について様々な視点から学習できるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物に関する知識を身に付けるだけでなく，主体的に調べることができるように，きめ細かな内容が組織的に配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊富な写真や解説は，児童の興味・関心や特性に応じて活用できる。発展的な学習につなげるために，巻末の資料や随所にある豆知識などの記述を活用することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵と写真及び説明文がバランスよく組み合わせられており，動物について疑問を解決したり，知識を身に付けたりする上で，効果的な構成になっている。 絵や写真の色彩が鮮明で，個々の動物の特徴が分かりやすく表現されている。 文字は小さめであるが，漢字には全て振り仮名が振られている。 <p>(総 評)</p> <p>動物園にいる児童になじみのある動物が，写真と絵で豊富に紹介され，動物への興味・関心や理解を深められる内容となっている。</p> <p>情報量が多く漢字表記も多いため，比較的理解の早い児童の使用に適している。</p>					<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1174 1796 1319 1836">B</td> <td data-bbox="1326 1796 1481 1836">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1174 1836 1319 1939">○</td> <td data-bbox="1326 1836 1481 1939">◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1332 1796 1481 1836">A</td> <td data-bbox="1487 1796 1495 1836"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1332 1836 1481 1939">◎</td> <td data-bbox="1487 1836 1495 1939"></td> </tr> </table>	A		◎	
B	A														
○	◎														
A															
◎															

種目	生活	書名	No.1 1 202シリーズ たべもの202	発行者名	ひかりのくに				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物が写真と平仮名で示されており、食への関心を高めることができる内容となっている。 ・ 食べ物の名称やクイズコーナーなどを通し平仮名にも関心をもてる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物が五十音順に写真と平仮名で掲載され、食べ物の名称と平仮名での表記を結び付けながら学習できるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物の鮮明な写真が使われていて特徴を捉えやすく、児童の興味・関心を喚起しやすいような工夫がされている。 ・ 食べ物ごとに平仮名の筆順や番号が示されており、書写指導や数に関する指導に関連付けることができる。 ・ クイズコーナーがあり、児童の意欲を喚起しながら学習を進めることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文字と写真が大きく鮮明で視覚的に分かりやすい。 ・ 紙が厚く、しっかりとした装丁である。 ・ 一部片仮名が使用されているが、全てに振り仮名が振られている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>200種に及ぶ食べ物や飲み物が掲載されており、家での食事、外食、食べ物の分類など、多方面にわたる食に関する学習につなげることができる内容となっている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種目	生活	書名	No.1 2 ちびまる子ちゃんのあんぜんえほん4 どうしたらいいの？じしん・かじ	発行者名	金の星社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アニメのストーリーを通して、火事や地震への備え方、避難の仕方などについて親しみを持ちながら学習することができる内容となっている。 ・ 火事や地震への備え方と対応についての具体的な行動が紹介されており、家庭や学校での生活で実際に役立てることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「火の用心」、「避難訓練」、「地震への備え」の三つの内容でまとめられており、児童の実態に応じて活用できる。 ・ 三つの内容について、それぞれ8ページずつの簡単なストーリー形式で説明されており、分量が適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童に人気のあるアニメキャラクターが登場することで、児童が興味・関心を持ちながら防災意識を高めることができる。 ・ 登場人物の表情が豊かで、動作や状況も分かりやすく描写されており、理解しやすいように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童が親しんでいるアニメと同じ絵柄で描かれており、文字も見やすい大きさである。 ・ 文章による説明を補う形で、適切な位置に分かりやすい絵が描かれている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>児童になじみのあるキャラクターが登場することで、大きな不安や恐怖を感じずに防災意識を高めることができ、さらに児童のとるべき具体的な行動について学ぶことができる内容となっている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	生活	書名	No.1 3 やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの？	発行者名	金の星社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活で感じる体への疑問を、分かりやすい絵と簡単な言葉を使って解説している。 ・ 体の仕組みや健康についての関心を高めることに適した内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初めに男の子と女の子の体を紹介し、その後、骨格、血液、呼吸、消化・吸収、排泄と、見開き1ページで分かりやすく示されており、分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男女の体の違いから性に関する指導に取り組んだり、消化・吸収の学習から食育に取り組んだり、発展的な学習につなげられるように配慮されている。 ・ 最後の項に「からだのふしぎ」として体への疑問を投げ掛ける内容があり、「調べてみたい」、「教えてほしい」など発展的な学習への意欲につながる配慮がされている。 								
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シンプルで親しみやすい絵で体の仕組みが表現され、複雑な体の働きを分かりやすく説明できるように工夫されている。 ・ 本の向きを上下の見開きにすることで、縦長の人体を理解しやすく表現している。 ・ 紙質が良く、また堅ろうな装丁で仕上げられている。 <p>(総 評)</p> <p>体について親しみやすい絵と簡単な文章で分かりやすく説明しており、児童が興味をもって学習することができる内容となっている。体の各部位の名称から体の内部の構造や働きについてまで、児童の発達段階に応じて学習することができるように配慮されている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	生活	書名	No.1 4 パノラマえほん でんしゃのたび	発行者名	ひさかたチャイルド				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海辺の町から山間の町まで走る電車を、鳥瞰図を用いてダイナミックに描いている。 ・ その地域の街並みや、季節の変化などに関心をもつことができる内容となっている。 ・ 電車の他に飛行機、飛行船など全ページに共通して描かれている物もあり、絵探し遊びなども楽しめる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海辺の町、都市部、農村、山間部などの街並みが描かれ、いろいろな地域の実態に応じることができるように配慮された構成になっている。また、裏表紙から読むと旅の復路になっており、繰り返し楽しく学習できるような構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海、川、湖、山などの自然の様子や街並みなどが描かれており、その地域への観光やそこに住む人々の暮らしの様子など、想像力を働かせながら読み進めることができるように工夫されている。 ・ 街並みや風景が詳細に描かれており、絵を見ながら電車以外の乗り物や建物などに関する学習へ発展させられる。 								
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見開きページが更に観音開きになり、左右に大きく開くページ構成や、後ろからも読むことのできる構成は、児童の興味・関心を喚起することができる体裁である。 <p>(総 評)</p> <p>走る電車に沿った風景が詳細に描かれ、いろいろな産業を知ることができるように配慮されている。そこに住む人々の暮らしの様子などを想像しながら、多様な学習に関連付けることができる内容となっている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	生活	書名	No.1 5 しんかんせんでいこう	発行者名	ひさかたチャイルド				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 俯瞰で細かく描かれた日本列島を、新幹線でたどっていく絵本である。 日本の地理や新幹線などの電車の種類、路線について学ぶことができ、地域の特徴について関心をもつことができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 表紙から読み始めると北海道から九州、裏表紙から読み始めると九州から北海道というように、どちらから読んでもつながるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに、地域ごとの地図の上を新幹線が走る様子が描かれており、地域の特徴を大まかに捉えることができる。 新幹線だけでなく各地域の在来線や私鉄、各地の名所や施設なども描かれているので、路線や電車、地域に関する学習にも発展させることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域を俯瞰した地図の上に新幹線をはじめとする電車や乗り物、名所などの絵を、親しみやすい色彩で描いており、見やすい体裁になっている。 観音開きで左右に大きく開くページがあることや、前からも後ろからも読むことができる構成は、児童の興味・関心を喚起することに適している。 <p>(総評)</p> <p>俯瞰した日本列島を走る新幹線をはじめとする様々な種類の電車や各地域の名所などが描かれており、日本の電車や新幹線の交通や、地域の特徴を楽しく学習できるように配慮されている。</p>								
価									
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	生活/外国語	書名	No.1 6 ARで英語が聞ける はじめてのえいご絵じてん	発行者名	三省堂				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の生活に身近な物の名前や言葉、親しみやすい英語の歌やゲームが採り上げられている。 児童の身近な生活に関する英単語が、読み、つづり、意味がセットで表示されており、全ての音声をAR（拡張現実）アプリによってタブレット端末で聞くことができる仕組みになっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食べ物や体の部分、公園の道具、動物園の動物などが見開きでまとめられており、学習しやすい配列となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活に身近なものの名前や言葉が多く採り上げられており、英語学習を通して、語彙やコミュニケーション能力の拡充につなげることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> シンプルな絵で描かれており、見やすく、親しみやすいものになっている。また、色彩も鮮やかである。 文字は全て読みやすいゴシック体の平仮名とアルファベットで描かれている。 <p>(総評)</p> <p>身の回りのものや言葉について興味・関心をもち、英語に親しみやすい内容となっている。</p> <p>学習内容を通して、挨拶など基本的な生活習慣や身近な人との関わり合いなど、コミュニケーション力を身に付ける学習にもつなげることができる内容となっている。 *QRコードあり。</p>								
価									
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	生活	書名	No.17 ユニバーサルデザイン絵本11 へんしんまるちゃん	発行者名	UD絵本				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色や形、物の名前などを認識したり、感触を指で楽しんだりしながら、様々な物に変身した「まるちゃん」を探す内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ドットや縞模様など4種類の感触をもつ○（まるちゃん）が、1ページにつき1つのテーマで色や模様を変えていく内容で構成されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1ページあたりの文字数は少なく、平仮名や片仮名を負担なく学習できる。また点字が併記されているので、点字への興味・関心を喚起しやすい。 児童の実態に合わせて、色や形、身近な物の名前、感触遊びなど、様々な方向から学習を進めることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 蛇腹状におられているページを広げることで、パノラマのようにして扱うことができる。 絵は柔らかな色彩で描かれ、親しみやすい。 <p>(総評)</p> <p>色や形、児童が興味・関心をもちやすい身近な物、触った感触などについて、視覚に障害のある児童を含め、誰もが触って、見て楽しむことができるように工夫されている。</p>								
価	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	生活	書名	No.18 絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	発行者名	岩崎書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節ごとの身近な野菜の種、葉、花、実が、柔らかい色彩の絵で、分かりやすく豊富に紹介されている。 身近な野菜についての絵や解説を通し、種から実までの生長過程が理解できるとともに、野外での観察や栽培などの体験活動に発展させることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 春から秋にかけての畑の様子を織り交ぜて、それぞれの野菜が種から芽を出し、育っていく様子が順に採り上げられており、季節に応じた学習に効果的である。 様々な野菜について、花や実、種、芽、葉、根の別にページごとにまとめられており、それぞれの野菜の特徴を捉えて、細かく観察しやすい配列となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻末の「さくいんとかいせつ」のページには、野菜ごとに詳しい説明が掲載されており、児童への指導や実際に栽培、調理実習をする際に利用できるようになっている。 種の発芽から実になるまでの様子が、数種類の野菜を対比させて紹介されており、興味・関心を引き出すことができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つ一つの絵が写実的で丁寧に描かれている。 表紙が厚く、装丁もしっかりとした作りである。 <p>(総評)</p> <p>身近な野菜が、絵を使って分かりやすく紹介され、児童の興味・関心を喚起できるようになっている。季節ごとの野菜の種類や生長の様子を具体的に学習できる内容となっている。</p>								
価	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A		◎
B	A								
	◎								

種目	生活	書名	No.19 子どもの生活(3) マナーをきちんとおぼえよう!	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の基本的な生活習慣に焦点を当て、食事の仕方やトイレの使い方などの具体的な場面での一連の動作について解説し、望ましい生活習慣やマナーについての理解を深め、社会性の向上を促すことができる内容となっている。 それぞれの場面で、動作の手順等が絵で示されており、児童が実際に練習や実践を重ねることで、社会的自立を促せるような配慮がなされている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中でも児童が想起しやすい基本的な場面が採り上げられており、具体的に実践しながら学習できる効果的な配列となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導の重点となる事項が見出しとして大きく示され、状況や場面がイメージできる絵が多く盛り込まれているので、具体的な指導に結び付けやすくなっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導の重点となる事項を、流れに沿った絵や吹き出しで強調するなどの工夫がなされており、分と絵のバランスも適切である。 表紙は堅ろうで、しっかりした装丁である。紙質も扱いやすい適当な厚みである。 								
価	<p>(総評)</p> <p>日常生活における基本的な生活習慣が採り上げられており、児童の生活を豊かなものにしていくために必要な内容で構成されている。また、手を洗う際の水道の使い方や外出前の身だしなみの確認の仕方など、日常生活で見落としがちな点を採り上げ、確認しながら学習を進めることができる。</p> <table border="1" data-bbox="1171 891 1481 1048"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	生活	書名	No.20 子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活を過ごしていく上で身に付けておきたい基本的なマナーを様々な場面ごとに採り上げ、親しみやすい絵で具体的に学習できる内容となっている。 身近に経験することの多い場面でのマナーや手順について説明されており、様々な生活場面での適応能力や社会性の向上を図ることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きに日常生活の一場面を描き、それぞれの場面におけるマナーや望ましい行動について具体的に示されており、詳細な説明と絵で児童の理解を図ることができるように工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食事やトイレでのマナーの他、電話のかけ方や留守番の仕方など、内容も豊富で、日常生活の様々な場面での指導に適している。 解説は詳細で丁寧であり、教師と一緒に学習することで、より理解を深め、児童の発達段階や実態に合わせて学習できるようになっている。また大切な点は、絵に手順を入れてページ下部などに掲載し、より具体的な説明が加えられている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 場面ごとに見出しが付いていて、内容が一目で分かる。 活字は小さいが、漢字に振り仮名が振ってあり読みやすい。 表紙は厚く、紙質、装丁ともにしっかりとした作りである。 								
価	<p>(総評)</p> <p>基本的な生活習慣に関するマナーから、社会生活を気持ち良く過ごすためのマナーまで、幅広く扱っており、イラストを見ながら状況をイメージしやすく、具体的に学習できるよう配慮されている。</p> <table border="1" data-bbox="1171 1774 1481 1930"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								

種目	生活	書名	No.2 1 坂本廣子のひとりでクッキング (2) 昼ごはんつくろう!	発行者名	偕成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近で比較的簡単に作ることができる料理の名前や材料, 調理の仕方が分かり, 食べ物や調理への興味・関心を喚起させる内容となっている。 主食を中心としたメニューを通して, 基本的な道具の扱い方や材料, 調理方法などが取り扱われており, 実生活に生かしやすい内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理に関わる一連の基本的な内容を身に付けることができるよう, 見開きに道具, 材料, 調理の手順が配列されている。 調理の手順には大きく番号が振られ, 絵を見ながら順序よく調理することができるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵や写真を使い, 視覚的に分かりやすく, 興味をもって学習に取り組めるように工夫されている。 基本の料理とともに, 違う材料を使った応用的な料理も示され, 実態に応じて発展的に取り組める内容となっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 料理の完成までの手順が見開きで分かりやすく示され, 完成した様子を写真で確認できるように配置されている。 紙質が良く, 装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>比較的簡単な料理を採り上げ, 料理の名前, 材料, 調理の仕方を分かりやすく紹介しており, 児童から食生活への興味・関心を引き出すことができるよう配慮されている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A		◎
B	A								
	◎								
種目	生活	書名	No.2 2 木村裕一・しかけ絵本(1) みんなみんなみ一つけた	発行者名	偕成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> かくれんぼのきまりを理解し, 友達や教師と一緒に実際の遊びにつなげることができる。 楽しい遊びとして描かれているので, 友達や周囲の大人など身近な人と関わることに関心をもち, 社会参加を促すような内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一通り読めば, かくれんぼの遊びを理解でき, その分量は多すぎることがなく適切である。 採り上げられている遊び「かくれんぼ」のルールは一般的なもので, 広く対応できるものである。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章はすべて平仮名で, さらに分かち書きで書かれており, 国語の入門期の児童にとって読みやすいように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙面に切り抜かれている箇所があり, それがヒョウの後ろ姿であったり, ページをめくるとネズミの顔になったりといったレイアウトの工夫が施されており, 児童が楽しみながら読むことができる。 装丁がしっかりしており, 何度も繰り返して読むことができる。 <p>(総評)</p> <p>擬人化された動物たちがかくれんぼをして遊んでいる様子がかわいらしい絵で描かれている。ページの中に切り抜きがあり, ページによって異なる動物の様子に見せるなどの仕掛けを通して, かくれんぼの楽しさが分かるように工夫されている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A		○
B	A								
	○								

種目	生活/道徳	書名	No.2 3 木村裕一・しかけ絵本(1 2) げんきにごあいさつ	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「おはよう」から「おやすみ」まで、一日の中で使用する基本的な挨拶を採り上げた内容となっている。 挨拶について、どのようなときに使い、どのように受け答えするかを学べる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の生活につながるよう、起床の場面や友達の家への訪問の場面、友達の誕生会の場面、そして、帰宅と就寝の場面を一日の流れとして、それぞれの場に応じた挨拶が採り上げられている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挨拶の言葉が大きく太字で示され、場面に合った適切な挨拶やその受け答えも学べるように工夫されている。 扉をめくると場面が変わる仕掛けがあり、興味を喚起するように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きに親しみやすい絵で生活の一場面が描かれており、見やすく分かりやすい。 色彩が柔らかく親しみやすい。 紙質が堅ろうでめくりやすく、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>主人公の一日の生活の流れが描かれており、児童にとって身近である。親しみやすい絵や大きめの文字、扉の仕掛けなど、興味をもちながら様々な場面での基本的な挨拶を楽しく学べるものとなっている。</p>								
価	<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>					B	A	◎	
B	A								
◎									
種目	生活/道徳	書名	No.2 4 うれしいさん かなしいさん	発行者名	東京子ども図書館				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「うれしい気持ち」と「悲しい気持ち」を対比し一つの物語とし、人との関わりを通して自己の感情の変化を包括的に振り返ることができる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 前から読むことも後ろから読むこともできる。どちらから読んでも、物語は本の真ん中で終わるという構成である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 擬人化することで、気持ちを分かりやすく捉えられ、うれしい気持ちや悲しい気持ちを自分の気持ちとして気付けるように工夫されている。 身近な人との関わりで悲しい気持ちがうれしい気持ちに変化するところから、人との関わりへの興味・関心を喚起させる工夫がなされている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「うれしいさん」は赤色の文字で、「かなしいさん」は青色の文字で、気持ちを視覚的に分かりやすく表現している。 白地に赤・青・黒の三色で作られており、見やすい。装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>気持ちという形のないものを擬人化することで、心やその変化を捉えやすくするとともに、心の変化やそこに関わる身近な人や社会環境への気付きを促すことができる。</p>								
価	<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								

種目	生活	書名	No.25 音のでる知育絵本25 脳科学から生まれたかおたっちえほん	発行者名	ポプラ社
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 光のサインや音声の指示によりボタンを押す活動を通し、色、形、表情の違いに気付くことができる内容になっている。 光ったボタンを押すゲーム機能があり、遊び感覚で記憶力や集中力が養われるように工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> スイッチの切り替えは左右のスライドになっており、興味をもった内容の物に容易に操作できるようになっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 正答したときには「当たり」と音声の流れ、できたことがすぐに実感できるように工夫されている。 3問目終了時には「おしまい。」などと音声の流れるため、活動の切り替えが難しい児童には有効である。 				
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 誤答したときには「あれれ」の音声の流れ、「はずれ」などの否定的言葉に敏感な児童には受け入れやすい表現となっている。 <p>(総評)</p> <p>0歳から2歳を対象とした知育絵本である。指先を使った音遊びを通して、物の形を判断することを体験的に学習できる。理解に時間がかかる児童に適している。</p>				
				B	A
				◎	
種目	生活	書名	No.26 読んで見て楽しむ日本地図帳 増補改訂版	発行者名	学研
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の国土、自然、建造物、世界遺産、特産物、産業などの情報について詳しく示されており、日本の様々なことについて理解できる内容である。 47都道府県の詳細な情報が県の地図、写真とともに示してあるので、特徴を捉えることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> はじめに自然や特産物、産業などの様々な分野について日本全体のことを学習し、その後47都道府県それぞれの特徴について学習できるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵や写真、グラフなどが効果的に配置され、興味・関心のある内容を調べたり探したりしやすくなっており、児童の興味・関心や特性に応じて活用できる。 				
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き、または1ページに情報がまとめられており、分かりやすい。 漢字には振り仮名が振られているので読みやすくなっているが、文字は小さい。色彩は鮮明で視覚的に分かりやすい。 ページがめくりやすく、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日本についての様々な情報が数多く掲載されている。文字を強調したり、色合いを工夫したり、枠で囲ったりすることで見やすく分かりやすく編集されている。大まかに日本について知ることができ、さらに詳しく知ることができる内容になっている。</p>				
				B	A
					○

種目	生活	書名	No.27 とことこえほん バスがきました	発行者名	童心社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> いろいろな形をしたバス停に次はどんなバスが来るのか、想像力を働かせながら楽しんで読み進めることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 小さいバスから大きいバスへと変化し、最後に自分の乗るバス停にはどんなバスが来るか、自分と家族、仲間との関わりを考えながら学習できる配列になっている。 絵が見開き2ページと大きく、文字数も少なく児童が読みやすい分量になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物をシンボル化したものをバス停の形にしており、どんなバスが来るか児童が想像しやすいように工夫されている。 クイズ形式で構成されており、読み手とのやりとりに発展することができる。児童への読み聞かせにも適している。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵は単純化され、字の大きさや形が見やすい。色彩や印刷も鮮明である。 紙質がよく装丁もしっかりしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>次はどんな動物やバスが登場するか、児童が興味・関心をもって学習できる内容となっている。動物や乗り物への関心を高めることができるとともに、読み手とのやりとりも楽しむことができる内容になっている。</p> <table border="1" data-bbox="1171 898 1481 1059"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>					B	A	◎	
B	A								
◎									
種目	生活	書名	No.28 こども写真ひゅっか DVD付きはたらくくるま大図鑑	発行者名	永岡書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分と身近な社会との関わりとして、働く車が採り上げられており、興味・関心を高めながら、働く車の種類や働きについて学習できる内容になっている。 「公共施設」や「交通機関」の利用にもつながる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「工場現場ではたらく車」「サイレンカー」「街ではたらく車」の三つで構成され、さらに役割ごとに働く車が掲載されており、分類の概念形成にも役立つ。 車に付いている部位や道具について、ワンポイントの解説があり、それぞれの意味が分かるように示されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真が豊富に使われており、写真と解説を通して、働く車の大きさや役割、部位や機能が理解できるようになっている。 働く車に関する映像と解説のDVDが付いており、児童が興味をもった車を選んで見ることができ、意欲的に学習できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手の硬い紙で丈夫に作られ、装丁もしっかりしている。働く車はすべて写真で示されており、大きさが想像できるよう人や建物など比較するものを入れるといった工夫がされている。 三つの構成ごとに見出しの色を変えており、色でも分類し捉えることができるようになっている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>働く車について、豊富な写真やDVDを見て理解を深めることができるようになっている。普段あまり見ることのできない働く車も紹介されており、児童の興味・関心を発展的に広げることができるように工夫されている。</p> <table border="1" data-bbox="1171 1816 1481 1977"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	生活	書名	No.29 はじめての日本地図絵本	発行者名	世界文化社
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本47都道府県の地形や県庁所在地、特産物などが、それぞれの県の地図の中に分かりやすい絵と言葉で紹介されているので、県の特徴を捉えやすい内容となっている。 「たびをするなかまたち」のキャラクターと一緒に本の中を旅するという観光ガイドブックのような形式になっているので、楽しみながら学習できる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方ごとの区分でその地方に関するクイズ等が挿入されており、地方区分も意識することができるよう工夫されている。 47都道府県の紹介の後に、日本地図上に自然や特産物等が分類されて提示され、日本全体について学習できるよう配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの県の観光名所や特産物等親しみやすい内容が採り上げられ、日本全体の県についても興味・関心を喚起するよう工夫されている。 それぞれの県の特徴として採り上げられている項目や提示の形式が共通しており、項目ごとに分類したり比較したりするなどの発展的学習も可能である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き、または1ページに情報がまとめられており、見やすく分かりやすい。 基本的に平仮名で表記され、親しみやすい絵や字体が取り入れられており、見やすく分かりやすい。 <p>(総評)</p> <p>地図に高い興味を示す児童には詳しい知識を提供できる。また、優しい雰囲気絵と平仮名表記により、低学年児童にとっても親しみやすさがある。それぞれの都道府県の特徴を、興味・関心をもって楽しみながら学習できる内容となっている。</p>				
価					
種目	生活	書名	No.30 ひとりでできる手づくりBOX しぜんで工作しよう	発行者名	岩崎書店
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 枝、葉、木の実、小石、流木等、身近な自然素材での工作例が数多く示されている。素材のおもしろさを味わうだけでなく、工作を通して素材の特徴を理解することにつながる内容である。 同素材で複数の工作例が紹介され、児童の興味・関心に応じて、制作活動を展開することができるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 森、川、海、公園という多岐にわたる自然が採り上げられ、多くの地域で身近に触れることができる素材が扱われている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの場所で手に入りやすい素材を用いられていることで、制作活動だけでなく、その場所への興味・関心につなげることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品例が写真で多く紹介されており、児童が制作するときにイメージしやすい。 制作工程が色彩豊かな絵で表現されており、見やすく工夫されている。 1ページの情報量が多すぎず、分かりやすくまとめられている。 <p>(総評)</p> <p>身近な自然の素材を用いた工作例を通し、自然への親しみをもてるよう配慮されている。</p>				
価					

B	A
	◎

B	A
○	○

	生活	書名	No.3 1 こども きせつのぎょうじ 絵じてん 第2版小型版	発行者名	三省堂				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の年中行事の由来や歴史、使われる道具、まつわる言葉などが、豊富な絵とともに分かりやすく説明されている。行事の意義を理解したり、季節感を身に付けたりするきっかけにすることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 年中行事や記念日、祝日などが月ごとのくくりの中で一つ一つの項目として採り上げられており、四季を感じながら順番に学んでいくことができる。また、興味・関心のあるところから学んでいくことも可能な配列となっている。 1ページや見開きで一つの内容を扱っており、適切な分量である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各月の初めのページがなじみのある季節の歌となっているなど、興味や関心を喚起しやすいような配慮がなされている。 各月の最後に、関連する料理や工作のページが採り入れられており、行事に関する知識の習得だけでなく、発展的・体験的な学習が可能である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 項目ごとの見出しが大きくて見やすく、絵の表情も豊かで、色彩も鮮明である。説明の文字の大きさ、文字数も適切である。 表紙の固さや大きさが適切であり、手に収まりやすく持ちやすい形状である。 								
価	<p>(総評)</p> <p>日本の伝統的な年中行事について、体験的な活動も交えながら多面的・体系的に学習することができる内容である。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A		◎
B	A								
	◎								
種目	生活	書名	No.3 2 おとがなるしかけえほん ジャングルのおと	発行者名	大日本絵画				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 夜のジャングルや雨の音、ジャングルに生息する生物の鳴き声など臨場感のあるリアルな音を聞くことができ、児童の興味・関心を引き出すことができる。 絵の表面に所々穴やでこぼこがあり、感触を楽しむことができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 夜から朝、昼から夕方、そして夜へと一日の流れが分かりやすく配列されている。 動物には昼行性と夜行性のものがあることが分かるようになっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ジャングルの様子や動物の鳴き声などについて音を通して知ることができ、興味・関心を喚起することができる。 手で触って感触を確かめたり、音の出るスイッチを押したり、音を聞いたりすることができ、触覚や聴覚を活用して学習することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩が豊かで、絵はかわいらしいが、動物の鳴き声や雨の音などは実際に近い音を聞くことができるようになっている。 堅ろうでめくりやすい。 								
価	<p>(総評)</p> <p>絵や写真だけでは分からない実際の動物の鳴き声などを聞くことができ、外出の機会の少ない児童でも動物園に行ったような臨場感を感じることができる。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>					B	A	◎	
B	A								
◎									

種目	生活	書名	No.33 こどもぼうさい・あんぜん絵じてん	発行者名	三省堂				
<p>評</p> <p>価</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で起こり得る事故や自然災害、犯罪などに備えて、危険を回避して安全に暮らすための知識や方法を学ぶことができる内容である。 事故や自然災害、犯罪などの危険が想定される場面や事象ごとに、注意を向ける点や取るべき行動について理解を深めることができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事故や自然災害などの事柄ごとに構成されている。更に一つのテーマごとに見開きで配列されているため、学習場面に応じた活用ができるよう配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つの項目ごとに絵に説明を添えた構成になっており、発達段階や特性等に応じた学習ができるよう工夫されている。 交通安全教室や防災訓練等の事前・事後学習にも活用することができる。 見開きごとに保護者向けの補足説明があり、家庭生活の中でも活用できるような配慮がなされている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な場面が分かりやすい絵で表現されており、親しみやすく興味・関心をもって見ることができる。 紙質が良く、丁寧な装丁で仕上げられている。 <p>(総評)</p> <p>日常生活の中で起こり得る事故や自然災害、犯罪などについて理解し、防災や防犯、安全に対する意識を高めることのできる内容になっている。</p> <table border="1" data-bbox="1171 952 1481 1068"> <tr> <td data-bbox="1171 952 1326 1001">B</td> <td data-bbox="1326 952 1481 1001">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1171 1001 1326 1068"></td> <td data-bbox="1326 1001 1481 1068">◎</td> </tr> </table>					B	A		◎
B	A								
	◎								
<p>種目</p> <p>評</p> <p>価</p>	生活	書名	No.34 子どもの生きる力を育てる せいかつの絵じてん	発行者名	ナツメ社				
<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の日常生活に必要なスキルが絵や写真で表示されており、理解しやすい内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「食べる」「きる」「くらす」という生活の基本の3つの事柄を自分でできるようにするために、絵や写真を見て理解できるように採り上げられている。 日常生活に必要なルールやマナーが分かりやすく示されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の興味・関心を高めるような絵や写真でまとめられており、調べたい項目を自分で探しながら学習することができるようになっている。 「くらしをたのしむ」では、生活を豊かに楽しむために活用できる配慮がある。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 項目ごとに料理の仕方や衣服の洗濯の仕方などの過程を写真で順番に見ることができるようになっており、理解しやすい体裁となっている。 紙質の手触りが良く、丁寧な装丁で仕上げられている。 <p>(総評)</p> <p>日常生活や季節などについて、体験的な活動を取り入れながら児童の生きる力を育て、自立に向けた学習を多方面から行うことができる内容になっている。</p> <table border="1" data-bbox="1171 1823 1481 1939"> <tr> <td data-bbox="1171 1823 1326 1872">B</td> <td data-bbox="1326 1823 1481 1872">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1171 1872 1326 1939">○</td> <td data-bbox="1326 1872 1481 1939">◎</td> </tr> </table>						B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	国語	書名	No.37 指さし・指なぞり あいうえお	発行者名	ひかりのくに				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一文字一文字にしっかりと注目しながら、指なぞりをすることによって、文字の形を感覚的に習得することができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きに一文字だけ採り上げ、その文字をじっくり学習できるように配慮されている。文字は五十音順に配列され、最後の「あいうえおひょう」で確認できる構成である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きの左側に、動物の特徴を強調した写真が掲載されている。写真を見ながらいろいろな言葉を投げ掛けることにより、指さしや言葉を引き出していくことができる。見開きの右側には、なぞるのに適度な大きさと太さで平仮名が示されており、文字の形に集中して指なぞりができるよう配慮されている。 同じ文字が語頭になっている他の単語も記載されている。また、それらを含む全ての単語の英語名も記載されているので、発展的な学習に取り組むことができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩が鮮明で、写真と平仮名が左右にバランスよく配置され、見やすく工夫されている。 表紙が厚く、紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>見開きで写真と一つの文字をしっかりと対応させつつ、指さしや指なぞりなどをしながら、文字に親しんだり、習得したりすることができる。</p> <p>また、写真についての短い説明文が記載されており、読み聞かせをすることもできる。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種目	国語	書名	No.38 くまたんのはじめてシリーズ よめるよめるよあいうえお	発行者名	小峰書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵本を通して学習した文字や言葉を、そのまま実生活で生かせる内容となっている。 主人公の生活を通して平仮名五十音に親しむ構成、内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平仮名が五十音順で配列されており、1ページに一文字ずつ、そのページで学習する文字から始まる短文が表記されている。また、表・裏表紙の裏面にそれぞれ五十音表があり、学習のまとめとして活用できる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公の生活の一場面を示した絵が描かれており、絵の内容を短文に表すことで、言葉に親しめるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩が柔らかく、適度な余白があり、絵と短文が読みやすく配置されている。 表紙が厚く、紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>見開きで示された大きめの絵を見ながら、平仮名と文に親しめる内容となっている。初めて「あいうえお」を学ぶ際に、絵で様子を思い浮かべたり、動作化したりしながら児童が楽しく学習に取り組めるように工夫されている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A	◎	○
B	A								
◎	○								

種目	国語	書名	No.39 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1 (改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み)	発行者名	同成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平仮名の単語の読みから短い文章の読み取りへと学習が進められるようになっている。 助詞や形容詞、接続詞、主語、述語などの文法も学習できる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 単語から文、簡単な文章へと構成されており、文字も大きい文字から小さい文字へと変えていくなど易から難へと配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 発音の練習や絵と言葉を対応させる学習から、絵や文を手掛かりに質問に答える学習構成になっており、段階的に言語や読解の力を身に付けることができるよう配慮されている。 最後の方には少し長めの物語や説明文が配置され、既習事項を生かしてまとめの学習ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が、絵から自分の経験したことを基にイメージを膨らませて、楽しく学習に取り組めるよう工夫されている。 カラー、白黒のページが混在しており、目に優しく見やすい配慮がされている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>発音から文法事項の理解や物語の読解まで、幅広く取り組めるように工夫されている。また、全て平仮名で表記されており、平仮名を読んで内容を理解する力を養うのに適している。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A		◎
B	A								
	◎								
種目	国語	書名	No.40 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2 (改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)	発行者名	同成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活で使う片仮名や簡単な漢字を採り上げ、絵を見ながら学習することで、片仮名と簡単な漢字を読み書きする力を身に付けていく内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が分かりやすいように、片仮名が絵とともに五十音順に配列されている。 漢字の成り立ちを意識しながら、徐々に漢字の読み方と書き方の学習ができるよう、易から難への配列がきめ細かくなされている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が日常生活でよく目にする物を一文字につき一つずつ採り上げて片仮名で表現しており、学習しやすい。 後半には、直接文字をなぞったり書き込んだりできるページがあり、使いやすくなっている。書き取り練習では筆順を意識しながら文字を書く練習ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字が大きくて読みやすく、絵のレイアウトやバランスも適切である。 片仮名は大きな文字から小さな文字へ、漢字は少し大きめのままと読み書きしやすいように使い分けられている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>読むこと、書くことの順に配列されており、片仮名と漢字の読み書きを段階的に学習できる構成になっている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A		◎
B	A								
	◎								

種目	国語	書名	No.4 1 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (改訂版) (文章を読む, 作文・詩を書く)	発行者名	同成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の生活に身近な題材を, 平仮名, 片仮名, 漢字を含む文章で採り上げ, 読む力と書く力の両方が身に付く内容になっている。 文章教材が生活や季節と関連しており, 自分の生活と照らし合わせながら考えて読むことができ, 読解力を伸ばすのに適した内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節の行事や児童の生活との関連が図られている。文法的な内容を含めた, 言葉についての様々な学習を通して, 文章を読む力や作文, 詩を書く力が無理なく育成されるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの作文や詩, 日記, 説明文など, 多様な文章を採り上げており, 言葉の意味の理解から文章の読み取りまで, 能力に応じた学習ができるよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさや絵のレイアウトが適切である。教科書に直接書き込んで使うことができる。 <p>(総評)</p> <p>身近な題材に関する文章を読みながら, 内容を理解したり, よく考えたりできるよう工夫されている。また, 様々な観点で作文や詩を書くことを通して, 児童が自分の思いを詳しく表現する練習ができるように配慮されている。</p> <table border="1" data-bbox="1173 981 1481 1093"> <tr> <td data-bbox="1173 981 1326 1025">B</td> <td data-bbox="1326 981 1481 1025">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1173 1025 1326 1093"></td> <td data-bbox="1326 1025 1481 1093">○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								
評価	国語	書名	No.4 2 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2 (改訂版) (ひらがなの読み書き)	発行者名	同成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵を見ながら拗音, 促音, 拗長音などを含めた平仮名の読み書きが学習でき, 文字や単語を書く力を習得するのに適した内容になっている。 文字の読み書きの基礎となる異同弁別から読み書きまでを, 系統的に学習できる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 異同弁別から始まり, 読みから書きへと配列されている。読みは清音から濁音と半濁音へ, 書きは線のなぞりから視写へと, 教材の配列が易から難へと構成されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 直接文字を書き込めるページがあり, 使いやすい。文字の書き取り練習では, 筆順を意識しながら文字を書く練習ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字が大きく鮮明で読みやすい。分かりやすい絵が, 文字や言葉の理解を促している。 <p>(総評)</p> <p>平仮名の読み書きを絵とともに段階的, 系統的に学習できる構成になっている。文字を読む力や文字を正しく書く力を育成する指導の展開ができるように配慮されている。</p> <table border="1" data-bbox="1173 1809 1481 1921"> <tr> <td data-bbox="1173 1809 1326 1854">B</td> <td data-bbox="1326 1809 1481 1854">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1173 1854 1326 1921">◎</td> <td data-bbox="1326 1854 1481 1921">○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								

種目	国語	書名	No.4 3 五味太郎のことばとかずの絵本 漢字の絵本	発行者名	岩崎書店				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活に即した動作、事象、事物の名称に関する漢字が採り上げられており、漢字の読みや意味を理解するのに適した内容である。 小学校1, 2年生で習う漢字を中心に採り上げ、漢字とその文字が表すものに興味をもてるよう工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 ページまたは見開き2 ページに、絵と関連した漢字が一緒に示されており、漢字の読み方や意味を分かりやすく捉えることができるように配列してある。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵は漢字の意味が分かるように簡潔に描かれており、トピックごとに楽しく学習できるように漢字の配列も工夫されている。 振り仮名と送り仮名が色分けされており、児童の特性や学習の習得状況に応じて読めるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 白地を基調とした上に、ユーモラスな絵と見やすい大きさの明朝体の漢字が鮮明に印刷されており、児童の目を引くように配慮されている。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>分かりやすい漢字の表記と象徴的な絵により、漢字の読み方やその意味が理解しやすい内容になっている。</p> <table border="1" data-bbox="1171 976 1481 1093"> <tr> <td data-bbox="1171 976 1326 1025">B</td> <td data-bbox="1326 976 1481 1025">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1171 1025 1326 1093"></td> <td data-bbox="1326 1025 1481 1093">○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								
種目	国語	書名	No.4 4 五味太郎のことばとかずの絵本 ことばのあいうえお	発行者名	岩崎書店				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つの文字に対して一人から二人の子どもが様々な動作をしている絵が掲載され、文字と言葉、動作などを一緒に学習できる。動作に関連した言葉は、絵を基に児童自身の体験を、教師や友達と話し合うことのできる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 ページに一文字ずつ表記し、ページ配列は五十音順になっており、児童が学習しやすい。 採り上げた文字について、児童が動作化を通して、体感しながら言葉を習得できるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各ページの上段に平仮名、片仮名、ローマ字、同じ文字から始まる言葉の絵が提示してあり、児童が既習事項を繰り返して学習するだけでなく、発展的な学習に取り組めるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーモアのある絵により、生き生きとした画面構成になっている。 場面に応じて、活字の大きさや書体を変えており、児童が興味をもつような表現になっている。 紙質や装丁がしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日常的な行動や様子を表す言葉とユーモラスで分かりやすい表現の絵により、平仮名五十音に対する興味・関心を喚起し、動作に関連した言葉を実生活でも使うことができるように工夫されている。片仮名やローマ字の学習に発展させることも可能である。</p> <table border="1" data-bbox="1171 1868 1481 1984"> <tr> <td data-bbox="1171 1868 1326 1917">B</td> <td data-bbox="1326 1868 1481 1917">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1171 1917 1326 1984">○</td> <td data-bbox="1326 1917 1481 1984">◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	国語	書名	No.47 五味太郎・言葉図鑑(1) うごきのことば	発行者名	偕成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の場面を採り上げ、平仮名と絵で動詞を楽しく学べる内容になっている。 絵本の中の絵を見て「うごきのことば」を動作化したり、その場面を考えたりしながら動詞を学習することができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動詞の索引を絵とともに巻末に掲載されており、動詞を五十音順に復習するなどの学習活動にも取り組むことができるように配慮されている。 児童にとって身近な言葉が採り上げられており、一日の生活の中で使う言葉や遊びの中で使う言葉など、分かりやすいように場面ごとに分けて配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵を見て楽しむ、言葉の意味を絵で知る、似た意味や反対の意味の言葉を見付けるなど、児童の特性や能力に応じて多様な学習が展開できるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩豊かで親しみやすい絵が、見開きいっぱい印刷されており、レイアウトの仕方も工夫されている。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日常生活の中で使われる動詞を、絵を活用して楽しく学習することができる。家庭生活や学校生活、社会生活と、様々な場面の行動と関連した動詞を学習できるよう配慮されている。</p> <table border="1" data-bbox="1173 981 1481 1099"> <tr> <td data-bbox="1173 981 1326 1032">B</td> <td data-bbox="1326 981 1481 1032">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1173 1032 1326 1099"></td> <td data-bbox="1326 1032 1481 1099">○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								
種目	国語	書名	No.48 日本むかし話 おむすびころりん	発行者名	偕成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の代表的な民話の一つで、誠実な生き方をテーマとした内容である。 リズムカルな語り口調の文章を通して、民話特有の言葉の響きを楽しむことができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じような展開の場面を繰り返し採り上げ、良い人物と悪い人物の両者の行動や絵を対比させることにより、内容を理解しやすいようになっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 会話や擬態語、擬音語が多く使われており、読み聞かせを通して、会話のおもしろさや言葉の響き、リズムの楽しさを味わうことができる。 文章は分ち書きで書かれており、言葉のまとまりを意識しながら読むことができるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた色彩でユーモアのある絵が見開きに展開され、児童が親しみを感じるように配慮されている。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>素朴な中にも温かく、親しみのある民話である。物語の展開が分かりやすく、読み聞かせや動作化などの学習に、児童が楽しみながら取り組むことができる内容となっている。</p> <table border="1" data-bbox="1173 1767 1481 1886"> <tr> <td data-bbox="1173 1767 1326 1818">B</td> <td data-bbox="1326 1767 1481 1818">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1173 1818 1326 1886">○</td> <td data-bbox="1326 1818 1481 1886">◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	国語/道徳	書名	No. 49 フランソワーズのえほん ありがとうのえほん	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公が短い表現で日常の生活を話す形式と、カラフルでかわいらしい絵で構成されており絵本として楽しめる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きの左ページに文章が、右ページに絵が配置され、児童が内容を理解しやすいよう配慮されている。 児童の身近な物や動物などが柔らかい色彩で描かれており、児童が親しみをもって物語に触れることができるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教師からの読み聞かせを楽しむことに加え、児童自らが平仮名で書かれた文を読んだり言葉のリズムを感じたりする楽しさを味わうことができる。 親しみやすい絵を見ながら読み進めるうちに、主人公の「ありがとう」の気持ちを自然に感じ取れるよう配慮されている。 								
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字は丸ゴシック体で茶色の文字で書かれた文章の中に「ありがとう」の文字だけがカラフルな色彩で表現されており、文字から言葉の温かさを感じ取りやすい。 厚手で手になじむ紙質を使用している。 <p>(総評)</p> <p>主人公が読み手に話す形式で展開され、児童が主人公の気持ちを身近に感じることができる。文字を読む楽しさを味わい、共感しながら読み進めることのできる題材である。</p> <table border="1" data-bbox="1173 1003 1481 1160"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種目	国語	書名	No. 50 もじのえほん かんじ1	発行者名	あかね書房				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校1年の配当漢字に多い象形文字や指事文字を中心に採り上げ、漢字の成り立ちを簡単な物語によって分かりやすく表している。 漢字自体が物や事象を表しているという、漢字学習で大切なポイントを押さえた内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字の成り立ちについて絵・抽象・漢字の順に組織的に配列され、最後に読みの確認ができ、実際の生活の中で読んだり、書いたりする学習に活用できるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 象形文字や指事文字としての漢字の成り立ちが、分かりやすい絵で示されており、児童の興味・関心を喚起して理解しやすいように工夫されている。 								
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵や文字、文のレイアウトが適切である。 厚手で良質な紙を使用しており、装丁がしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日常よく使われる漢字を中心に、成り立ちを物語風に分かりやすく描いているので、親しみやすく、児童が興味・関心をもって学習を進めることができる。</p> <p>読み進めながら、自然に漢字を理解することができるよう工夫されている。</p> <table border="1" data-bbox="1173 1854 1481 2011"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A		◎
B	A								
	◎								

種目	国語	書名	No.5 1 もじのえほん かたかなアイウエオ	発行者名	あかね書房				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きな絵とリズムカルな短い文章で構成され、絵本を楽しみながら片仮名の学習ができるように工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 五十音順に配列されており、それぞれの音で多くの例が示され、児童の発達段階に応じて学習できるよう工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 全ての片仮名に振り仮名が振られていて、初めて片仮名に触れる児童にも学習しやすいものとなっている。 白抜きで文字が強調されており、文字の形を意識して学習することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵は大きく、色彩は鮮明である。 厚手の良質な紙を使用しており、扱いやすくなっている。 <p>(総評)</p> <p>一つ一つの片仮名について、親しみやすい絵と簡単な文章で説明されており、楽しみながら学習できるよう配慮されている。また、リズムカルな文章表現により、音読する楽しさを味わえるよう工夫されている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A	○	○
B	A								
○	○								
種目	国語	書名	No.5 2 バムとケロのおかいもの	発行者名	文溪堂				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公が友達と一緒に市場へ買い物に出掛ける話で、日常生活の身近なエピソードを盛り込んだ内容となっている。 読み聞かせを通して、絵を見ながら考えたり想像したりすることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵と簡潔な文章によって、テンポよく話が展開されている。文章は日常よく使われている言葉で表記されており、児童が理解しやすいように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物が買い物をする場面では、登場人物の表情や動きがとても豊かに描かれていて、児童の興味・関心を喚起するよう配慮されている。 買い物をする店の商品などは、細かい部分まで書き込まれている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> すべてのページははっきりとした色彩で表現されており、各場面の描写は細やかで丁寧である。主人公や他の登場人物の表情が大変ユーモラスに描かれていて、親しみやすい。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>買い物に行くという身近な場面設定が、児童の経験と照らし合わせて捉えやすく、買い物の楽しさや失敗したことなどを共感できる内容になっている。絵の表現が鮮明で、絵を見ながら豊かに想像したり、話を発展させたりできるよう配慮されている。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	国語	書名	No.53 こどものとも絵本 おおきなかぶ	発行者名	福音館書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ロシアの代表的な民話の一つで、日本でも有名な話である。教師と一緒に見たり、読み聞かせを聞いたりしながら楽しめる内容である。 大きなかぶをみんなで力を合わせて抜くというストーリーを通して、自分の力だけではできないことでも、仲間の力を借りればできるということや、仲間と連携するよさを味わえる内容である。 								
価	<p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物が次々に出てくる場面やかぶを引っ張る場面において、繰り返しの表現を用いることにより、物語の展開を理解しやすく、児童が楽しめる内容になっている。 								
	<p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮城県出身の彫刻家である佐藤忠良氏による大きな絵によって、登場人物の表情や気持ちが分かりやすく描かれている。 かぶを引っ張る掛け声の繰り返しを通して、児童も一緒になって大きな声を出したり、動作化したりして楽しむことができる。 								
評	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 優しい色彩で臨場感あふれる絵が見開きに大きく展開され、児童が親しみやすいよう配慮されている。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 								
	<p>(総評)</p> <p>日本でも親しみのある民話である。物語の展開が分かりやすいので、読み聞かせの他に、劇化や動作化などの発展した学習にも、楽しみながら取り組ませることができる内容である。</p>				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>		B	A	○
B	A								
○	◎								
種目	算数	書名	No.54 ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ	発行者名	ひさかたチャイルド				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数量や図形の学習の基礎となる色の弁別を学習できる内容である。 身近な動物や植物、乗り物などを題材として採り上げており、実物と関連させて色について学習することができる。 								
価	<p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な12色が採り上げられており、児童が関心をもって学習することができるように配列され、学習するのに適切な分量である。 赤・青・黄色の3色については、それぞれ4ページずつ、その他の色については、2色を1ページ程度で記載している。色がイメージできる絵が描かれ、色の名称を学習できる内容になっている。 								
	<p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な動物や植物、乗り物などが描かれ、同じ色の仲間集めの学習にも活用できる。 描かれている物に平仮名で名前が表示されており、児童にとって分かりやすい。 最後に12色の風船が描かれ、振り返り学習ができるよう工夫されている。 								
評	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 上質の厚紙が使用されており、装丁もしっかりしている。文字は丸ゴシック体で使用されていて見やすい。 								
	<p>(総評)</p> <p>児童の生活に関わる身近な物がシンプルな描画と彩色で表現されているので、児童が興味・関心をもち、楽しく学習を進めることができる。</p>				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>		B	A	◎
B	A								
◎									

種目	算数	書名	No.55 ミーミとクークのえほん ミーミとクークの1・2・3	発行者名	ひさかたチャイルド
評					
価					
種目	算数	書名	No.56 あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんの まる・さんかく・しかく	発行者名	金の星社
評					
価					

- (1)
- 動物の絵と簡単な文で、1から10までの数概念を楽しく学習できる内容である。
 - 数の読み方が二通り例示されていて、児童が理解しやすいように工夫されている。
- (2)
- 1から10までの数字、数詞、簡単な文と絵が見開きで、さらに同じレイアウトでまとめられているため、見やすく、分量も適当である。
- (3)
- 動物の絵は、児童の興味・関心が高まるように動きを入れたり種類を変えたり工夫されている。
 - 絵は大きくはっきりしているので、指さして実際に数えながら学習するのに適している。
 - 3種類の助数詞を用い、数える対象によって数え方が異なることを理解しやすいように配慮されている。
- (4)
- 絵は、はっきりした色使いであり、黒の縁取りもされているので見やすい。
 - 上質の厚紙が使用されており、装丁もしっかりしている。

(総評)

はっきりした配色と絵により、1から10までの数字と数量、数詞の関係が分かりやすく、絵に動物を使うことで児童が楽しく学習できる内容になっている。

B	A
◎	○

- (1)
- 身近な動物や家の中にある道具を題材にして、丸、三角、四角の特徴を採り上げており、基本的な図形について学習するのに適した内容である。
 - 丸い物や三角の物、四角の物をそれぞれ探すことで、遊びながら身の回りの形に興味・関心をもつことができる内容である。
- (2)
- それぞれの図形について、絵の数を少しずつ増やしたり、三つの図形を組み合わせたりするなど、易から難へ無理なく学習できるように配慮されている。
 - 絵の中から基本的な図形をたくさん探し出せるように工夫されている。
- (3)
- 見開きのページで、一方には言葉遊びを採り入れた文が書かれ、もう一方のページにはそれに対応した絵が描かれている。児童の特性や発達段階に応じて発展的な学習にも取り組むことができるように配慮されている。

(4)

- 絵は、一つの図形に対して単色で彩色されているため、図形に着目しやすい。
- 紙質が良く、装丁もしっかりしている。

(総評)

シンプルな形と彩色、黒の縁取りにより、絵が見やすく、基本的な図形の特徴を理解しやすい。また、身近な物を採り上げたことで、身の回りの形への興味・関心を広げることができる内容である。

B	A
◎	

種 目	算 数	書 名	No. 5 7 あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんの いち・に・さん	発行 者名	金の星社				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な食べ物や動物などの絵を見ながら、1から10までの数字と数詞、数量を関連付けて楽しく学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数字と数量の関係が見開きで簡潔にまとめられており、数量が理解できるように大きな絵で示されている。また、5以下の数と5より大きい数の違いを明確にするため、数字と絵の左右を入れ替える工夫が見られる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉遊びの面白さを生かした数え方について短文で紹介され、絵と関連付けて数字や数詞が覚えられるように工夫されている。 数字や数詞、短文を見開きの一方のページ、絵をもう一方のページというように分けて掲載され、絵と数字、絵と数詞、絵と短文を関連付けて数概念の習得ができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数字や数詞、短文が黒字で簡潔に表現され、絵は鮮やかな色彩で描かれている。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>1から10までの数概念について、鮮やかな色彩とシンプルな絵で楽しく学習できるように工夫されている。</p>								
<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>						B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種 目	算 数	書 名	No. 5 8 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1 (量概念の基礎, 比較, なかま集め)	発行 者名	同成社				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の身近な生活の中から題材を選び、数量に関わる基礎的な内容が中心に採り上げられて、量概念の基礎を築けるような内容となっている。 絵をきっかけにし、実際に見たり、探したり、比べたり、作ったりすることなどを通して、数量について学習できるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 行事や遊びの中から、様々な量の概念、比較、仲間集めが理解できるように、段階的、系統的に配列されている。 量の概念から、比較・弁別が段階的に配列されており、児童の発達段階に応じて指導ができるよう工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題が要点を押さえた簡潔な文で表現され、ゲームなどの実際の活動を通して基礎的な量の概念を学ぶことができるように工夫されている。 ページ下に「指導の展開」が示され、指導の参考とすることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 分かりやすい絵と語句で構成され、字の大きさは適切であり、見やすい。 紙質が良く、扱いやすい。 <p>(総 評)</p> <p>児童の日常生活における身近な場面や物が題材とされており、数量に関わる基礎的な思考力を身に付けることができる。</p>								
<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>						B	A	◎	○
B	A								
◎	○								

種目	算数	書名	No. 59 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応, 1~5の数, 5までのたし算)	発行者名	同成社				
評価			<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一対一対応, 1から5までの数, 5までのたし算を段階的に学習できる内容である。 集合数としての捉え方, 数字や数詞の読み書き, 記号(+, =)の意味や使い方を, 児童が分かりやすい簡単な言葉を使いながら学習できる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体物, 半具体物, 数詞, 数字を対応させながら, 基礎的な数概念が段階的に理解できるように配列されている。具体物と併せてタイルなどを用いて, 徐々に抽象的思考に移行できるように配慮されている。 数概念の発達を促す操作活動の絵が適切に配置されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単な言葉や絵で課題が効果的に提示され, 題意を把握しやすくなっている。 児童が書き込める練習問題があり, 学習の定着が図れるよう工夫されている。 ページ下に「指導の展開」が示され, 指導の参考とすることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 字の大きさは適切であり, 見やすい。 学習課題や学習内容が簡単な言葉で大きく提示され, 分かりやすい絵が使われているので, 内容を把握しやすい。また, 濃淡を付けるなど細やかな配慮がされている。 絵や矢印など操作や考え方の順序が分かるように表現が工夫されている。 紙質が良く, 扱いやすい。 <p>(総評)</p> <p>具体的な絵を使って, 基礎的な数概念の形成と0から5までの数概念の獲得, たし算ができるように工夫されている。</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>B</th> <th>A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種目	算数	書名	No. 60 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6~9のたし算, ひき算, 位取り)	発行者名	同成社				
評価			<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 和が6から9までの数になるたし算, 1桁の数のひき算, 2桁の数の位取りなどを段階的に学習できる内容である。 6から9までの数の構成を「5のかたまり」で意識させるとともに, 視覚的に捉えながら学習できる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体物や半具体物, 数詞, 数字の関係を結び付け, 視覚的に数の理解が進むよう配慮されている。基礎的な数概念が段階的に理解できるように配列され, 徐々に抽象的思考に移行できるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵とタイトルを用いて, 和が6から9までの数になるたし算と1桁のひき算の意味が分かりやすく提示されている。また, 身近な物や日常の生活場面が採り上げられ, 二つの数の大小比較, 2桁の数の位取りなどについて言葉と絵で分かりやすく提示され, 児童の興味・関心が喚起される工夫がされている。 児童が書き込める練習問題があり, 学習の定着が図れるよう工夫されている。 ページ下に「指導の展開」が示され, 指導の参考とすることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさと絵のバランスが良く, 見やすい。 絵や矢印などで操作や考え方の順序が分かるように表現が工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>2桁の数と位取り, 1桁の数のたし算とひき算がタイル操作などを通して, 段階的に学習できるように工夫されている。</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>B</th> <th>A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種 目	算 数	書 名	No.6 1 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり, くり下がり, 2けたの数の計算)	発行 者名	同成社					
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な物やタイルを用いて数量を意識できるように構成され、繰り上がりのあるたし算、繰り下がりのあるひき算を中心に、2桁の数のたし算、ひき算を段階的に学習できる内容である。 カレンダーの見方や数量の単位も扱われ、生活に生かせるように工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 半具体物、数字の関係を結び付け、繰り上がりや繰り下がりの計算が段階的に習得できるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 繰り上がりや繰り下がりの計算をイメージできるように、タイル操作を取り入れた練習問題が豊富に用意されている。 タイルの操作方法の絵が適宜掲載されており、児童の思考の手助けとなるよう配慮されている。 例題の後に児童が書き込める練習問題があり学習の定着が図れるよう工夫されている。 ページ下に「指導の展開」が示され、指導の参考とすることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさ、絵などのバランスが良い。 絵や矢印などで、操作や考え方の順序が分かるように表現が工夫されている。 <p>(総 評)</p> <p>タイル操作を繰り返し、「5」や「10」のまとまりを意識しながら繰り上がりや繰り下がり、2桁の数の計算が段階的に学習できるように工夫されている。</p>					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A		◎
B	A									
	◎									
種 目	算 数	書 名	No.6 2 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算, かけ算, わり算)	発行 者名	同成社					
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 3桁の数のたし算、ひき算、かけ算九九、かけ算、わり算、数量の単位、お金の種類の基礎について、タイルを活用しながら数の概念を経験的に学習できる内容である。 タイルを活用しながら、筆算の仕方の理解を深めることのできる内容である。 文章題は簡潔な文で表されていて、題意が捉えやすく、立式しやすくなっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 計算の学習では、易から難へと配列されており、計算の仕方が理解できたら文章問題で考えることができるようになっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容を理解するための絵やタイル図が十分にあり、児童の思考の手助けとなるよう配慮されている。 かけ算九九の唱え方が記入されていたり、計算練習が多く取り入れられていたりし、学習の定着を図ることができるよう工夫されている。 ページ下に「指導の展開」が示され、指導の参考とすることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさと絵のバランスが良い。 絵や矢印などで、操作や考え方の順序が分かるように表現が工夫されている。 <p>(総 評)</p> <p>3桁の数のたし算やひき算、かけ算、わり算、お金の計算、単位の換算などを通して、数に関する学習を総合的に行うことができる。</p>					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A		◎
B	A									
	◎									

種目	算数	書名	No.6 5 21世紀幼稚園百科⑥ かずあそび 1・2・3	発行者名	小学館				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1から10までの数概念について、数唱から数の合成・分解まで分かりやすく学習できる内容である。 100までの数の数詞、数字、具体物の三項関係を学習することができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一対一対応から数の比較、5や10の合成や分解、順序数、100までの数について、易しい内容から難しい内容へ系統的に学習できるように配慮された構成になっている。 生活場面との結び付きも意識されており、発展的な学習へつなげることができるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体物を半具体物、数字へと段階的に置き換えることで、具体物と数字の対応が分かりやすく示されており、児童が整理して理解しながら学習することができる。 生活場面で使われる数字を扱うことで、児童が日常生活と結び付けて数概念を身に付けることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体物をイメージしながら数えられるよう、親しみやすい写真が数多く使われている。 厚紙が使用されており装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>児童が身近な具体物をイメージしながら数えられるよう、簡潔な問いに対応した写真が配列され、興味・関心をもって数概念の学習ができるよう工夫されている。</p> <table border="1" data-bbox="1158 887 1465 1046"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種目	算数	書名	No.6 6 三省堂 こども かずの絵じてん	発行者名	三省堂				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数詞、集合、一対一対応、同数、多少の比較、数の分解、0の概念、序数など日常生活で必要な数の学習を広く取り入れた内容になっている。 カレンダーや時計の読み方、助数詞、お金についても採り上げ、実生活に生かすことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「1～5」、「6～10」、「1～10」、「2けたのかず」、「とけい」、「カレンダー」、「おかね」の単元で構成され、児童の実態に合わせて学習できるように工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き2ページでまとまり、簡潔な問いに答えるような内容になっていて、学習する内容に意識を集中させて取り組むことができるようになっている。 保護者向けの解説が各ページ右上や巻末に掲載されていて、保護者の協力を得られやすいよう配慮されている。また、指導の際の参考にもなる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵はデザインや色調が明るく親しみやすい。文字もゴシック体ではっきりしていて分かりやすい。 見出しが単元ごとに色分けしてあり、分かりやすい。 紙質が良く、装丁もしっかりしていて扱いやすい。 <p>(総評)</p> <p>数の合成・分解、集合、時計、お金、買い物、カレンダーなど日常生活に必要な事柄を題材にして構成されていて、暮らしと関わらせながら数の学習をすることに適している。</p> <table border="1" data-bbox="1173 1783 1481 1942"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	算数	書名	No.67 音のでる知育絵本⑩ とけいがよめるようになる!! とけいくん	発行者名	ポプラ社					
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> アナログ時計の長針、短針の位置と時刻の関係について、実際に時計の教材を操作しながら楽しく学習できる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 時計の構造の説明から始まり、長針、短針の意味、時刻の読み方へと細かなステップで理解できるよう配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> アナログ時計の教材が付いており、児童が実際に操作しながら学習できる。 ボタンを押すと5分ごとに時刻を読み上げたり、ゲーム形式で音声どおり時刻を合わせたりする機能があり、児童の興味・関心を高めながら学習できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習を進めるステップごとにページの色を変え、学習内容のまとまりが分かりやすくなっている。また、本と教材の時計が見比べやすいよう縦長に置く形になっている。 色彩が鮮やかで、紙質が良く、装丁もしっかりしている。 時計の長い針は1分ずつ動く構造になっていて、1分、2分、3分と時間が過ぎていくことを実感しやすくなっている。 角が丸くカットされていて、けがをしにくい作りとなっている。 <p>(総評)</p> <p>時計の絵本の中に、音声機能の付いた教材が組み込まれているため、児童が楽しみながら意識を集中させて時刻の学習ができる。</p>					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A		○
B	A									
	○									
種目	算数	書名	No.68 かずのほん3 0から10までのたしざん	発行者名	童心社					
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びなど具体的な場面の絵を題材に、0から10までのたし算とひき算を取り扱った内容となっている。 たし算、ひき算の典型的な場面を用いて、たし算、ひき算の意味を理解できるように配慮された内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵によるたし算、ひき算の意味理解から、半具体物、数式による計算へと段階的に理解できるように配慮されている。 初めに5までのたし算、ひき算を扱い、次に0を含むもの、そして5から10までのたし算、ひき算というように、教材の配列が易しい内容から難しい内容へと配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵による問題場面の把握がしやすく、タイルと人の絵を用いて、具体的な場面での「足す」「引く」の数の操作と計算の意味が理解できるよう工夫されている。 巻末には「解説」が掲載されており、指導者の参考とすることができる。 見開き2ページにイラストとタイル図と数式が示されており、具体的な場面と数式による計算との結びつきが理解しやすくなっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙質が良く、装丁も丈夫である。 数字や絵が大きく見やすい。 <p>(総評)</p> <p>10までのたし算とひき算の意味が児童に分かりやすい言葉と絵で説明されており、計算へと導くよう工夫されている。</p>					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A		○
B	A									
	○									

種目	算数	書名	No.69 せべまさゆきあそぶえほん かぞえてごらん ぜんぶで100	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 10のまとまりを意識しながら100まで数えるという体験を通して、数に親しむことができる内容である。また、色や動物の種類による仲間分けの学習にも活用できる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに1種類の動物などが示されており、様々な場面で100という数を採り上げ、100の概念が捉えやすいように配列されている。 巻末に、登場した様々な動物が10ずつ示され、合わせて100となるように構成されており、動物などの種類により分ける発展的な学習ができるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物や人など数える対象をそろえて示しており、助数詞についても意識することができるように配慮されている。 100は10のまとまりを10集めた数であることを、絵の色や大きさなどを手掛かりに視覚的に捉え、理解しやすいように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵の動物などの表情が豊かで、児童に親しみやすい表現になっている。 土の中や牧場、木の枝、水の中などの挿絵から、身の回りに数が存在していることに気付かせ、数を身近に感じられるように配慮されている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>100という数は10のまとまりを10集めた数であることを、見開きごとに学べる構成になっている。絵の表情が豊かで、児童が数えてみたくなるものとなっている。主として比較的理解の早い児童に適した内容である。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								
種目	算数	書名	No.70 せべまさゆきあそぶえほん さがしてごらん 100にんかくれんぼ	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵の中の人物を順序よく探したり、違いを認識して弁別したりできる内容である。 100という数概念を、10ずつのまとまりとして囲んだり、分けたりしながら捉えることができるように構成されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに100人の人物を示すことで、100という数を視覚的に示し、数概念が捉えやすい構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 吹き出し内の質問に応じてページ内の人や物を探したり、数えたりすることで、発展的な学習ができるように配慮されている。 見開き2ページに載っている100人分の絵から、対象となる10人をそれぞれ探すことにより、記憶を保持したり、変化を発見したりしながら弁別できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人物の表情や背景が明るく、色彩も鮮やかで児童にとって親しみやすい表現になっている。 表紙が厚く、紙質も良く扱いやすい。 								
価	<p>(総評)</p> <p>人物の特徴を捉えることにより、繰り返し学習できる構成となっている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	○	○
B	A								
○	○								

種 目	図 工	書 名	No.7 1 かがくのとも絵本 しんぶんしでつくろう	発行 者名	福音館書店				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な素材である新聞紙を使って、丸める、折る、破るなどの活動から、新聞紙を素材とした作品で遊ぶ集団遊びまで様々な活動が紹介されている。 自分たちで準備する、制作する、遊ぶ、片付けるなどの体験的な活動の中で、友達と十分にに関わりながら造形遊びを楽しむことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ちぎる、丸める、切るなどの簡単な技法から、接合する、組み立てるなどの技法まで幅広く取り入れることで、よりダイナミックな活動が展開できるように構成されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品で遊んでいる子どもの表情が豊かで、絵それぞれにストーリー性があり、児童の造形遊びへの興味・関心を喚起できるように工夫されている。 児童の実態に合わせて、どの遊びからでも行うことができ、更に応用した遊びも考えられる。一人でも多人数でも活用できる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きを見ただけで、どんな活動をするのか、何を作るのか、学習の見通しを立てやすい構成である。 見やすい紙面構成で、色彩も落ち着いた。 <p>(総 評)</p> <p>新聞紙という身近な物でも簡単な技法で十分に造形遊びの楽しさを味わえるように工夫されている。児童の様子が生き生きと表情豊かに描かれていて、活動の楽しさが伝わる本である。</p> <table border="1" data-bbox="1168 952 1481 1111"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種 目	図 工	書 名	No.7 2 かがくのとも絵本 かみコップでつくろう	発行 者名	福音館書店				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙コップを様々な直線や曲線で切るにより、動きのある多様な作品の作り方を紹介している。できあがった作品を使って、友達と関わりながら様々な遊びを楽しむことができるよう工夫された内容になっている。 はさみ、セロハンテープ、カッターの使い方など、児童の発達段階に応じて用具の使い方が学習できるよう配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 切るだけの作品から、貼り付けたり組み立てたりする作品へと、制作方法が易から難へと構成されており、児童の発達段階に応じて活用できるよう配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作り方や遊び方が絵と説明文で分かりやすく示されており、作品で遊んでいる子どもの表情が豊かで児童の興味・関心や制作意欲を喚起するよう工夫されている。 造形活動に親しみながら、はさみやセロハンテープなど道具の使い方が学習できるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作り方や遊び方が見開きの絵で示された見やすい紙面構成で、色彩が美しく、装丁もしっかりとしている。 <p>(総 評)</p> <p>紙コップ、はさみ、カッターを使って作る楽しさを十分に味わい、出来上がった作品で楽しく遊ぶことができるよう工夫されている。</p> <table border="1" data-bbox="1168 1845 1481 2004"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	図工	書名	No.75 あそびの絵本 えのぐあそび	発行者名	岩崎書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な画材である絵の具に親しむことで、造形活動についての興味・関心をもつことができる内容である。 絵の具の特性を生かした様々な技法（混色、にじみ、型押し、吹き絵、スパッタリング、デカルコマニーなど）が採り入れられ、それらを楽しみながら造形遊びに親しむことができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 指で絵の具に触ることから始め、様々な道具や手法を用いての制作活動まで、基礎的な技法に段階的に取り組める構成となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの制作活動を通して、次の制作や遊びへと発展できるように配慮されている。 見開きの中に完成作品と準備物、作り方が絵で分かりやすく示されており、ある程度文章を読む力は求められるが、視覚的に児童が理解しやすいように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品例の色彩が美しく、装丁もしっかりしている。 作品ごとにユニークな見出しが付けられており、児童の制作意欲を喚起するよう工夫されている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>絵の具を用いた簡単な技法を通して、造形遊びの楽しさを味わえるよう工夫されており、知的好奇心や想像力を養うことができる内容構成になっている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種目	図工	書名	No.76 あそびのおうさまずかん12 リサイクルこうさく増補改訂	発行者名	学研				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ペットボトルや牛乳パック、空き缶など家庭にある廃材を使い、切る、貼る、塗るなどの簡単な技法で、工作の楽しさが味わえる内容である。 出来上がった作品を暮らしに生かしたり、遊んだりすることでリサイクルを促し、環境や社会とのつながりを意識させることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 準備や片付け、道具の種類や使い方などをしっかりと学習できる構成になっている。 簡単に作れるおもちゃから、生活に役立つものまで多様な作品が掲載されており、児童の興味・関心や発達段階に応じて取り組むことができるよう配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 工作に使用する道具や使い方が多数紹介されており、多様な素材を用いた工作への意欲が喚起されるよう工夫されている。 作品例が豊富な写真で紹介されており、視覚的に児童の興味・関心を引き出すことができるよう配慮されている。 								
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真による作品例が多く、児童が制作するときにイメージしやすい。 全て平仮名で書かれているが、文字が小さめで1ページ内の情報量が多く、やや読みにくさがある。 <p>(総評)</p> <p>リサイクル意識を高めながら、身近な材料で楽しく作ったり遊んだりすることができるよう工夫されている。比較的理解の早い児童の使用に適しているが、比較的理解に時間がかかる児童にも一部使用できる。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種 目	図 工	書 名	No.77 たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ1	発行 者名	さ・え・ら書房				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近にある様々な材料や用具を用い、切る・貼るなど比較的簡単な技法で多様な作品をつくることのできる内容となっている。 つくった作品で遊ぶことで、工作の楽しさを味わえるよう工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な技法でつくることができる題材が採り上げられており、児童の興味・関心に応じて、様々な作品をつくって遊ぶことができるよう配慮された構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品例や作品を使った遊びの絵が掲載されており、児童の制作意欲を引き出すことができるよう工夫されている。 簡潔な文と親しみやすい絵で制作手順が分かりやすく示され、完成作品も写真で提示されており、児童が見通しをもって活動できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーモアある表情豊かな絵により、楽しく見やすい紙面構成となっている。 表紙が厚く、紙質も良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>身近な材料を使い、簡単な技法で作品をつくる面白さと、作品を使って遊ぶ楽しさを十分に感じることができるよう工夫されている。作り方が図と平仮名で表記しているページも多いので、比較的理解が早く、作る過程を楽しめる児童に適している。</p> <table border="1" data-bbox="1174 943 1481 1099"> <tr> <td data-bbox="1174 943 1329 992">B</td> <td data-bbox="1329 943 1481 992">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1174 992 1329 1099"></td> <td data-bbox="1329 992 1481 1099">◎</td> </tr> </table>					B	A		◎
B	A								
	◎								
種 目	図 工	書 名	No.78 えがうまくなるほん 5・6さい対象	発行 者名	ひかりのくに				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 描くコツや手順を分かりやすく示すことで、絵を描く楽しさが味わえるように工夫されているだけでなく、想像力、観察力、集中力を養うことができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 運筆の練習から始まり、いくつかの形が組み合わさってできた複雑な絵まで、易しいものから難しいものへと段階的に描くことができるよう配列されている。 どの絵にも、なぞり描きやアレンジ例があり、練習用スペースが確保されているので、児童の発達段階に応じて効果的に学習することができる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵が完成するまでの順序と描き方が分かりやすく示されており、スモールステップで進めることができる構成になっている。 自由に描くことができるページや、発展例、応用例が示された絵があり、児童の発達段階や興味・関心に応じて、様々な活用ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 描き方の方向が矢印で示されていたり、描き方の説明部分が色塗りで提示されたりして、見やすいよう工夫されている。 明るく柔らかな色彩の絵で説明しており、2ページ見開きの見やすい紙面構成になっている。 <p>(総 評)</p> <p>線描きや色塗りなどの描画活動を通して、絵を描く楽しさが味わえるよう工夫されている。比較的理解に時間がかかる児童の使用に適している。</p> <table border="1" data-bbox="1158 1809 1465 1966"> <tr> <td data-bbox="1158 1809 1313 1859">B</td> <td data-bbox="1313 1809 1465 1859">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1158 1859 1313 1966">◎</td> <td data-bbox="1313 1859 1465 1966">○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								

種目	道徳/生活	書名	No.79 おひさまセレクション 勇気をくれるおはなし16話	発行者名	小学館				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 16の短編を通して、児童の強く生きようとする意欲の向上、明るい生活態度の育成、生活体験の拡充、豊かな道徳的心情の育成などが図られるような内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれ独立した短編となっているので、児童が興味・関心をもった話から読み始めることができる。 どの話も児童が集中して読むことができる分量の短編となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼稚園、日常の暮らしや自然、動物たちなど、児童にとって身近で親しみやすい場面の物語が豊富に載っており、生活と関連付けた学習が行いやすい。 登場人物が表情豊かに描かれているので、絵を基に児童の実態に応じたやりとりを広げながら思いを深めることができる。 								
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 物語の内容に合った親しみやすい絵が適切に配置されている。 紙質も良く、装丁もしっかりしている。 活字は全て平仮名と片仮名で書かれてある。 <p>(総評)</p> <p>生活でも掲載されているが、特別の教科道徳としても活用できる内容となっている。児童にとって身近な日常生活に即した物語や、親しみを感じやすい動物が出てくる物語、民話などを通して、豊かな道徳的心情を醸成し、道徳的判断を育てることができる内容となっている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A		◎
B	A								
	◎								
種目	道徳/生活	書名	No.80 木村裕一・しかけ絵本(12) げんきにごあいさつ	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 明るく楽しい雰囲気の内容であり、楽しみながら挨拶について学ぶことができる内容となっている。 場面に応じた適切な挨拶を考えながら読み進めることで、お互いの心情についても考えることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝起きてから出かけ、友達の誕生日会に参加し、帰宅し、眠るという一日の自然な流れの中で場に応じた挨拶が採り上げられ、分かりやすく配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きに一場面が描かれており、場面の様子が分かりやすくなっている。 見開きにある扉を開くと場面が変わる仕掛けと共に、挨拶が目立つように太字で示されており、場面にあった挨拶やその受け答えも学べるように工夫されている。 								
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵は色彩が柔らかく、親しみやすい。 紙質も良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>生活でも掲載しているが、挨拶のしかたや登場人物の心情を考えることで、特別の教科道徳としても活用できる内容となっている。児童にとって身近な暮らしと挨拶がテンポよく描かれてあり、分かりやすい内容となっている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>	B	A	◎	
B	A								
◎									

種目	道徳/生活	書名	No.8 1 うれしいさんとかなしいさん	発行者名	東京子ども図書館				
評	<p>(5)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「うれしいこと」と「かなしいこと」を児童が理解しやすいように対比しながら一つの物語とすることにより、人との関わりにおける自己の感情の変化を振り返ることができる内容になっている。 <p>(6)</p> <ul style="list-style-type: none"> 前から読むことも、後ろから読むこともでき、どちらから読んでも物語が真ん中で終わるという構成になっている。 誰しもが経験しうることを簡潔に配列しており、児童自身に応じて学習することができる。 <p>(7)</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な方法での読み聞かせが可能な構成である。特に少人数で行う場合は、人との関わりに関する指導を行いやすい。 								
価	<p>(8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 白地に赤、青、黒の3色で作られており、見やすい。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>児童が経験する身近な出来事において、楽しみながら自分の気持ちや友達の気持ちを考えることができるものである。</p>								
				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A	◎	○	
B	A								
◎	○								
種目	道徳/生活	書名	No.8 2 幼児絵本シリーズ(くまくんの絵本) どうすればいいのかな?	発行者名	福音館書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常的に用いる衣服の身に着け方の誤りを示して、児童自身の気付きや考えを引き出しながら、正しい身に着け方に修正していく過程を学べる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の考えを引き出しやすいように、見開きで一つの被服の身に着け方の誤りと、正しい身に着け方が示されている。 日常的に身に着ける被服に絞って採り上げており、分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み手に問いかける文体やユーモラスな表現で、興味・関心や、自ら考えようとする意欲を引き出すような配慮がなされている。 読み手の考えを肯定する表現で正しい着衣の方法を示すことにより、自己効力感や実践的な意欲を引き出す工夫がなされている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊のキャラクターが柔らかい色彩で描かれており、親しみやすい。 活字が大きく平仮名で記載されており、読みやすくなっている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>主人公の熊が、失敗しながらも適切に被服を身に着けようとする姿が描かれている。基本的な生活習慣である着衣について、自ら考え、適切に行う方法を身に付けようとする意欲を高めることのできる内容となっている。</p>								
				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>	B	A	◎		
B	A								
◎									

種目	道徳/国語	書名	No.8 3 こどものとも絵本 しんせつなともだち	発行者名	福音館書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> この物語を読むことで、友達を想う優しさや親切にする心に気付かせることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵は見開き2ページを大きく使いとても見やすい。その中に動物の様子が適切な分量で文章表現されており、楽しみながら何度も読むことができる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 親切にすることや友達への優しさなど道徳的な価値に気付かせたり、考えさせたりできるように配慮されている。 内容はいくつかの解釈をすることができ、何度も読み深めさせることで様々な道徳的価値に気付かせることができるものである。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 横に長い形の書籍で、横への広がりがある構図の絵が描かれ、児童が魅力を感じるように工夫されている。 活字の大きさは適切であり、描かれている動物や風景は、色彩豊かで見やすい。 <p>(総評)</p> <p>次々に出てくる動物たちが、友達のことを考えて行動する気持ちに焦点を当てることで、児童が感情移入しながら学ぶことができる内容となっている。</p>								
価	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	○	○
B	A								
○	○								
種目	道徳/国語	書名	No.8 4 フランソワーズのえほん ありがとうのえほん	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の一場面を採り上げ、「ありがとう」という言葉で感謝の気持ちを表現することにより、生命や自然への畏敬の念や身近な人々への感謝の気持ちを育むことができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つの内容について、見開きの左ページに文章が、右ページに絵が配置され、児童が理解しやすいように配慮されている。内容の分量や区分も適切である。 読み進むにつれて、道徳的心情が深まっていくように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 短く平易な文章で表現されており、具体的な生活場面が想起しやすく、身近な自然や動物、人物等の大切さや、それらから受けている恩恵について理解しやすいよう配慮されている。 児童の生活経験に合わせて動作化や体験的な活動を取り入れるなど、発展的な学習を行うことで、感謝の気持ちを表現しようとする実践意欲を喚起することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手で、手になじむ紙質を使用しており、装丁がしっかりしている。 身近な自然や動物、人物等が柔らかい色彩で描かれ、暖かい雰囲気を醸し出している。 <p>(総評)</p> <p>児童が主人公の気持ちを感じ取ることで、身近な自然や動物、人々等の大切さや恩恵への気付きを促し、生命や自然への畏敬の念や感謝の気持ちを育むことができる内容となっている。</p>								
価	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和4年度使用

学校教育法附則第9条の規定による教科用図書（一般図書）

中学校

[中学校・特別支援部会]

学校教育法附則第9条の規定による教科用図書33冊を調査した。

特別支援学級に在籍する生徒は、一人一人特性があり、それに伴った教育的ニーズも一人一人異なる。生徒それぞれの学び方があり、指導や支援方法も多岐にわたる。生徒の特性や実態に適した教科用図書とは、将来の生活に役立つ基礎的・基本的な知識を学ぶことができ、教員の工夫で自立と社会参加に向けた指導や支援に広がりをもてる図書であることが大切である。

内容に関しては、子供たちの日常生活と密接に関係のある身近な題材が多く採り上げられており、資料に偏りがなく、生徒の様々な実態に対応できる幅広い内容が扱われている。また、体験活動など様々な活動を促すものが多く、将来の自立と社会参加に必要な知識や技能等を習得できる内容である。出版社、出典等もはっきりと明示されている。

組織と配列に関しては、多くの図書が内容を項立て、季節や行事等とも関連がはかられており、組織的、系統的に配列されている。分量も適切である。また、生徒の実態に応じ、基礎的・基本的な学習から発展的な学習まで幅広く活用できるよう配列されているものが多い。

学習と指導に関しては、文字ばかりでなく写真やイラスト等が効果的に使われ、内容がより理解できるよう工夫されており、基礎的能力を養うことができる。また、様々な活動を促す内容で、生徒の興味関心を引き付ける工夫がされており、主体的な学習を促すことができるものである。さらに、教員の発想や工夫により、発展的な学習にも活用することができるものである。

表現と体裁等に関しては、文字・デザインともに見やすく分かりやすい工夫がなされ、ほとんどが読みやすい文字の大きさ、色で書かれている。また、カラフルなイラストや写真で内容を補足してあるため、親しみやすく魅力的である。製本は堅ろうかつ良質な紙を使用しており、生徒が学習しやすい工夫がされている。

今回調査した33冊について、視覚的にも感覚的にも分かりやすく、教員の工夫によって発展的な学習にも取り組むことができるものばかりである。また、内容に関しては、将来の社会的自立を見据えた中学生にふさわしいものである。

以上、全33冊の調査研究の結果、いずれも教科用図書として適切であることを報告する。

最後に、採択にあたっては生徒の実態や発達段階に応じ、「内容」、「組織・配列」、「学習指導に関する配慮」、「表現・体裁」の4つの評価の観点から総合的に判断することの重要性を再認識した。

種目	国語	書名	No.1 声に出すことばえほん おくのほそ道	発行者名	ほるぷ出版				
評	<p>(1) 内容に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮城県を含む、東北地方にゆかりのある松尾芭蕉の「奥の細道」を扱っており、生徒に知っておいてほしい内容となっている。 声に出して読むことで、言葉の響きや五七五のリズムに親しむことができる内容になっている。 <p>(2) 組織と配列に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 代表的な俳句で構成され、無理なく学習を進めることができる分量である。 松尾芭蕉が実際に歩いた順番に俳句が配列され、表紙裏の地図とリンクしており全体像がイメージしやすい。 								
価	<p>(3) 学習と指導に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字にルビが振ってあり、漢字が不得意な生徒にとっても、声を出して言葉の響きやリズムを楽しむことができるように配慮されている。 実際に芭蕉が俳句を詠んだ史跡を訪れてみるなどの校外学習にも活用できる。 <p>(4) 表現と体裁等に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 風景の絵が鮮やかな色彩でシンプルかつ大胆なタッチで描かれており、俳句の内容を感じ取りやすい。また、装丁もしっかりしており扱いやすい。 <p>(総評)</p> <p>身近な題材に関する文を読んだり、その風景をイメージしたイラストを見たりすることで、内容を理解したり考えたりできるように構成されている。</p>								
				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎	
B	A								
○	◎								
種目	社会	書名	No.2 子どものマナー図鑑3 でかけるときのマナー	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が外出したり施設を利用したりする際に必要なルールやマナーが豊富に掲載されている。分かりやすい言葉で書かれた説明文と挿絵を見ながら、ルールやマナーについて幅広く学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「自動車にのる」など、生徒にとって身近な日常生活から、「コンサートに行く」など非日常的なことまで、事前に知っておくことで安心して参加するためのマナーやルールについても触れていて、生徒の行動の広がりにも対応した配列になっている。また、想定されるテーマごとに見開きでまとめられていて、分量と区分も適切である。 								
価	<p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵は親しみやすいタッチで描かれていて、どの生徒も興味・関心を持って学習できる内容である。良いマナーと悪いマナーの双方について扱われており、自分の行動の善悪について振り返ることができ、その後の生活に生かすことができるようになっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字は少し小さめであるが、漢字にはすべてルビが振られているので、漢字が読めない生徒でも挿絵と説明文で内容を理解することができる。色彩は落ち着いた色合いで、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>外出するときに必要なマナーやルールが豊富に扱われている。分かりやすい挿絵と説明文で簡潔に解説されているため、比較的理解に時間がかかる生徒にも提示の仕方次第で使用できる。公共の交通機関や施設などの利用のマナーに関する学習に適している、体験学習や余暇の過ごし方の指導などに効果的である。</p>								
				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎	
B	A								
○	◎								

種目	社会	書名	No.3 子どものマナー図鑑4 おつきあいのマナー	発行者名	偕成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 普段の生活の中で関わる人々や、暮らしている場所でのより良い付き合い方について、豊富な挿絵と説明文でわかりやすく示されている。まわりの人たちとどのように付き合いが良いかが理解しやすく、自立や社会参加に向けた学習ができる内容になっている。 「いじめ」や「さべつ」について考えるページもあり、人権に関する学習へも展開できる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭のマナーから学校、地域社会のマナーへと発展的に学習できるように配列されている。 一つのテーマが見開きで配列されていて、区分や分量も適切で分かりやすい。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見やすい挿絵と説明文によって実際の場面が想起しやすい。事例が豊富にあるため指導したい内容を選択して取り扱うことができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字にはすべてルビが振られているので、漢字が読めない生徒でも挿絵と説明文で内容を理解することができる。色彩は落ち着いた色合いで、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日常生活における具体的な場面を設定し、豊富な挿絵と説明文を見ながら分かりやすく学習できる。学びながらソーシャルスキルを身に付けることもでき、生徒が日常生活におけるコミュニケーション力の向上を図り、自立や社会参加に向けた学習ができるように配慮されている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	社会	書名	No.4 地震防災えほん じしんのえほん こんなときどうするの？	発行者名	ポプラ社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な場面で、地震が起きたときにどのような危険があるか、安全な行動をとるためにはどうすればよいのかを学習できる内容である。 保護者向けのアドバイスもあり、家族で防災の意識が高められる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「下校中」や「留守番中」など、日常的な生活や行動として考えられる場面毎に地震の様子が提示されていてイメージしやすい。生徒が対応を学ぶ上で、区分も適切である。 ページ数は、特に理解に時間がかかる生徒にとって負担なく学べる分量である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 場面ごとに地震の際の危険ポイントとどのように身を守ればよいかが、挿絵や説明文で簡潔にまとめられている。また、それぞれの場面で「こんな時どうする？」という問いかけがあるために、生徒が興味・関心を持ちやすく、学級での学び合いにも適している。挿絵もイメージしやすいものとなっていて、生徒が理解しやすい内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 説明文は平仮名で書かれていて、漢字が読めない生徒でも内容が理解できる。 挿絵は柔らかな色彩で親しみやすい。厚手の表紙を使用し、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>地震が起きたときにどのように対応すればよいかが身近な生活の場面ごとに示されていて、生徒たちが理解しやすい配慮がされている。ただし、生徒の被災体験による心の状態に考慮して使用する必要がある。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	社会	書名	No.5 マナーやルールがどんどんわかる！ 新装改訂版 みちかなマーク	発行者名	ひかりのくに				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の生活の中でよく目にするマークや標識を扱っている。指示や注意、禁止などの意味を学習することで、生徒の社会生活の利便性が高まる内容となっている。 ・ 国旗や都道府県、防災に関するマークなど様々な分野のマークを扱っていて、生徒が興味・関心を高めながら幅広く学習できる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テーマや生活の場面ごとに見開きでマークが掲示されていて区別が分かりやすい配列となっている。また、身近なマークからより専門的なものへと配列が工夫されている。国旗や地域のマスコットキャラクターまで掲載するなど、幅広く学習できる内容となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャラクターが案内してくれる構成になっていて、生徒の興味を喚起しやすい。また、解説も会話表現になっているため、楽しみながら学習を進めていくことができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取り扱いやすいサイズで、表紙も厚く、装丁もしっかりしている。 ・ 実際のマークや標識と同じ色彩で描かれており、実生活でも学習したことを生かすようになるように工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>生徒が日常生活の中でその場所でのルールを守ったり様々な情報を得たりすることができるような内容になっている。親しみやすいキャラクターを使用しているため、理解に時間がかかる生徒も、興味を持って取り組める。</p> <table border="1" data-bbox="1157 974 1481 1088"> <tr> <td data-bbox="1157 974 1321 1025">B</td> <td data-bbox="1321 974 1481 1025">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1157 1025 1321 1088">○</td> <td data-bbox="1321 1025 1481 1088">◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	社会	書名	No.6 いちばんわかりやすい 小学生のための 学習世界地図帳	発行者名	成美堂出版				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界の自然や地形、産業、文化などについてまとめられていて、生徒が世界各国の様子や人々の暮らしについて興味・関心を持って学習に取り組める内容である。 ・ 「国と国とのつながり」について、国連などの国際機関も採り上げていて、現在の世界情勢についても発展的に学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各国の歴史や産業、観光名所などがコンパクトにまとめられている。 ・ 衛星写真と地図の両方が配列され、世界の地形と各州や各国の地形を比較しながら特徴をつかむことができるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界遺産などの歴史的な建造物や産業、名産、名所について挿絵や写真付きで説明がまとめられていて、生徒の興味・関心を喚起する工夫がなされている。 ・ 世界地図、世界の国旗、世界の国かるたが付録としてあり、生徒が楽しみながら学習できるよう工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活字は小さめであるが、見やすい字体が使用され、漢字にはルビが振られていて読みやすい。写真や挿絵なども多く、見やすく配置されている。 <p>(総評)</p> <p>地域ごとに多くの国々についてまとめられていて、生徒の多様な興味・関心に応じて学習を進めることができる。比較的理解に時間が掛かる生徒には、情報量が多い。</p> <table border="1" data-bbox="1157 1906 1481 2020"> <tr> <td data-bbox="1157 1906 1321 1957">B</td> <td data-bbox="1321 1906 1481 1957">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1157 1957 1321 2020"></td> <td data-bbox="1321 1957 1481 2020">○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								

種目	理科	書名	No.9 21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ	発行者名	小学館				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身体の各部位や内部の器官の構造と働きが、分かりやすく説明されている。 病気やけがの症状と処置や、食品と栄養の関係についても扱われており、実生活に生かすことができる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 耳や目など、外から見てわかる部位から心臓や腸といった身体内部の器官まで幅広く扱い、テーマごとに配列されている。また、それぞれのテーマが見開きで簡潔にまとめられている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 体のメカニズムや動き、健康面に関する内容も含まれており、保健体育科との関連が考慮されている。 保護者向けの説明や補足があり、家庭生活と結びつけた学習に役立てることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手の紙を使用しており、手先が器用でない生徒にとっても扱いやすい。 活字やルビに平仮名を使用し、見出しを大きな文字にしたり、絵や写真を多く取り入れたりすることで、見やすく工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>身体部位や内部器官の構造の働きなど、人体の基本的な仕組みについて学習できる内容となっている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A		○
B	A								
	○								
種目	理科	書名	No.10 新版ふしぎ・びっくり！？ こども図鑑9 ちきゅう	発行者名	学研				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な自然、気象の変化、太陽や星の動きなど、幅広く扱われており、自然現象について興味・関心を広げることができる。 四季の変化や天気などの身近な事象について理解を深められる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 疑問に答える形式で質問と回答という構成でまとめられており、見開き2ページの分量も適切である。4つのテーマで区分され分かりやすく配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真やイラストを豊富に使用し、自然現象の不思議さを採り上げることで、生徒の興味・関心を惹く工夫がなされている。 難しい事象についても、挿絵や簡素で分かりやすい表現で説明するなどの配慮がなされている。 「おうちの方へ」の欄ではより専門的な解説がなされ、実態に応じて発展的な学習を行うことができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字はあまり大きくないが、漢字には全てルビが振られており、写真や挿絵の色彩も鮮明で、大きく提示されとても見やすい。装丁もしっかりとして扱いやすい。 <p>(総評)</p> <p>写真やイラストを豊富に使用し、身近な自然現象に対する理解を深める内容になっている。平易な言葉で生徒が理解しやすいような解説がなされ、生徒の実態に応じて学習できる内容になっている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A		○
B	A								
	○								

種目	理科	書名	No.11 米村でんじろう先生のスーパー個人授業 すごい！うちでもこんな実験ができるんだ！！	発行者名	主婦と生活社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な素材を用いて、様々な実験遊びが楽しくできる内容になっている。 実験そのものが題材であり体験的に学ぶことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 実験ごとに2ページの見開きで、準備や実験方法、応用等の構成で統一されており、見やすく理解しやすい配列である。 予想、疑問を持たせたりしながら実験遊びを行い、発展的な学習につなげることができる内容になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「卵がたった!？」など生徒が興味を持つようタイトルに工夫がされている。 イラストや写真が豊富でどのように実験を行えばよいか、理解しやすい。 遊び感覚の実験から科学的な実験へと発展できるよう工夫されている。 ほとんどの見開きに、「親子でチャレンジ」や、「科学 DE マジック」といった、発展的な内容が盛り込まれており、生徒の深い学びを促すことができる内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字は小さめであるが、漢字にはルビが振られており読みやすい。 								
価	<p>(総 評)</p> <p>難しい理科の項目を実験という楽しい活動を通して体験的に学ぶことができるよう配慮されている。理解力のある生徒の使用に適しているが、教員の工夫によって理解に時間がかかる生徒に対しても十分活用できる内容である。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	美術	書名	No.12 ペーパーランド8 おりがみえあそび	発行者名	ポプラ社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 折る、合わせるなどの基礎的な技能を身に付けることができる。 手順通りに作るだけでなく、絵を描き加えたり、背景と合わせたりすることによって、造形活動の幅を広げられる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較的簡単なものから、徐々に難易度が上がるように段階的に配列されている。 生徒が、興味・関心に合わせて選択することができる適切な分量である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 折り方だけでなく、背景に合わせた作品も掲載されているため、作品から物語を作るなど、発展的な学習に利用することができる。 折り方は、平仮名による説明とカラーの図で分かりやすく示されている。比較的理解の早い生徒は、自分で手順を見て製作することもできる。 基礎的な折り方を繰り返し活用し身につけられるよう、内容が工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 折り方には番号が振られ、説明文と図がバランスよく配置されていて見やすい。 装丁がしっかりしている。 								
価	<p>(総 評)</p> <p>視覚的に理解しやすい構成で、比較的理解の早い生徒の使用に適している。比較的理解に時間のかかる生徒でも、教師と一緒に作品を作ったり、鑑賞することで、十分に活用できる。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	美術	書名	No.13 国土社の図工えほん 8 紙そめ	発行者名	国土社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝統的な紙染めの技法について簡潔に紹介されている。また、紙の折り方や配色を工夫することによって、様々に変化する染め物も掲載されている。生徒が楽しみながら造形的な活動ができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な道具や材料、手法の紹介から、様々な工夫を施した発展的なものへと段階的に配列されている。 裏表紙には箱に貼り付けた例が写真で掲載されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙を折る、染料にひたすという基礎的な技能を繰り返し活用し、身に付けられるようになっていく。比較的早い生徒には、染料の薄め方や配色の工夫など、より発展的な内容を学習できるようになっている。 完成した作品で日常的に使用する作品の製作等に生かすことができ、他の学習活動への発展が期待できる内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色鮮やかな完成作品が、分かりやすく簡潔な表現の説明文とともに示されている。文字にはルビが振ってあり読みやすい。 <p>(総評)</p> <p>紙染めの技法が分かりやすく示されていて、生徒の造形活動への意欲が喚起できる内容になっている。</p>				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	美術	書名	No.14 うつくしい絵	発行者名	偕成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内外の著名な画家の作品を採り上げ、絵画鑑賞の基本を親しみやすく学ぶことができる内容になっている。 作者の思いや時代背景を紹介することで、「うつくしい作品」は「うつくしい心」から生まれるという、感受性を刺激する内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 5人の世界の画家ごとに代表作品と作品の完成に至る経緯などがまとめられている。掲載作品の内容は分量・区分ともに適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵画鑑賞の視点や作者の表現意図が分かりやすい文章で解説されている。鑑賞する際にポイントとなる絵の一部分を拡大して示すなど、理解しやすいよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 画像が大きく鮮明で、細部まで鑑賞できる。活字も大きく、漢字にはルビが振ってあり読みやすい。作者名をゴシック体で表示したり、読み進め方を矢印で表示したりするなどの配慮がある。 横長の装丁で、大きな作品も全体を示すことができ、見やすく工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>世界的に著名な作家とその作品を採り上げて分かりやすい言葉で説明を加えることで理解を容易にしている、芸術作品の初歩的な鑑賞に適している。</p>				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A		○
B	A								
	○								

種目	美術	書名	No.15 はじめての絵手紙教室	発行者名	マール社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵手紙独特の技法により、楽しんで表現活動に取り組むことができる。 絵手紙の基本を学び、絵手紙を通してコミュニケーションを広げることに役立つ内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要な用具やその使い方、手法、作品のレイアウトなどが系統的に配置され、生徒の制作意欲を喚起しやすい。 季節感のある作品例が多数掲載されていて、日常生活と関わらせた学習が可能である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆の持ち方や動かし方などが写真付きで説明されている。実物大の作品例が多く、実態に合わせてトレースしたり、部分的に参考にして表現したりしやすい。 他の人と絵手紙を通じて感じたことを伝え合うコミュニケーションの手段として、発展的な学習が可能である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 制作の手順がカラー写真と説明文でバランスよく掲載されている。 平易な言葉が多いが、難しい用語が含まれていることもある。全編を通してルビが振られていないため、説明文の理解は支援が必要と思われる。 								
価	<p>(総評)</p> <p>作品例が多く、活動がイメージしやすいため、生徒の意欲を喚起しやすい。説明文はやや難解なので、教師が説明し、写真で理解させるのがよい。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								
種目	美術	書名	No. 16 ハートアートシリーズ 色のえほん	発行者名	視覚デザイン研究所				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色の三原色、三属性、混色など、色彩に関わる基本的な事項が平易な言葉と実際の色の見本により、視覚的に理解できるような内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ストーリーを楽しみながら、色彩の基礎を感覚的に理解できるよう配慮されている。 要素別に7話で構成されていて、前話と関連付けながら発展的にストーリーが展開されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各話の内容は色の見本と平易な言葉で描かれ、各話の終わりに専門的な用語を用いた説明で内容を補完している。比較的理解の早い生徒は、表現活動に生かすなど、発展的な学習に活用することができる。 カラフルな色彩が随所に散りばめられ、内容が理解できなくても見ていたくなるような、生徒の興味・関心を引き付ける構成になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字を読まなくても、視覚的に捉えられるよう配慮されている。 ルビは振られていないが、平易な言葉遣いで説明されているため読みやすい。 上質な紙で装丁もしっかりしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>色に関する知識を楽しみながら学ぶことができる。色が似て</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> <p>いる、似ていないという感覚的な理解から、専門的な用語による系統立てた学習にまで幅広く対応している。</p>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種 目	保健体育	書 名	No.17 子どもの生活6 じょうぶなからだになれるよ！	発行 者名	偕成社				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康な生活を送るために必要な事柄を採り上げ、日々の生活で気を付けていくことで自分の体に興味をもち、健康への意識を高められる内容になっている。 日常生活での場面を多く扱っていて、生徒が関心を持ちやすい内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> テーマごとに、見開き2ページで構成されていて、適切な分量になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 親しみやすいイラストで生徒の興味・関心を惹きつけ、分かりやすい説明が加えられていて理解しやすい。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み手に語りかける解説やアドバイス、イラストや保護者への補足説明などがバランスよく配置され、生徒と保護者（教員）が一緒に読み進めることができる工夫もされている。 生徒向けの説明文は平仮名が多く、漢字にはすべてルビが振られていて、読みやすくなっている。 <p>(総 評)</p> <p>身近な題材と親しみやすいイラスト、分かりやすい説明があるので、生徒が学習に意欲的に取り組むことができる内容である。</p> <table border="1" data-bbox="1157 902 1481 1016"> <tr> <td data-bbox="1157 902 1321 952">B</td> <td data-bbox="1321 902 1481 952">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1157 952 1321 1016">○</td> <td data-bbox="1321 952 1481 1016">◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種 目	保健体育	書 名	No.18 こども からだのしくみ 絵じてん	発行 者名	三省堂				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人の体のつくりやしくみについて、わかりやすく解説されていて、生徒が自分の体や健康に興味を持てる内容となっている。 豊富な情報が取り上げられていて、生徒の様々な疑問を自ら解決できる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 体の部分ごとに章を分けて構成され、一つの項目について見開きで解説してあるので、目次や巻末の索引を利用し、必要な情報を一目で得ることができる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きく分かりやすいイラストで、楽しみながら内容を理解できるように工夫されている。 生徒の興味を広げるコラムや大人（保護者・教員）に向けたより詳しい説明があり、発展的な学習にも適している。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平易な漢字を用い、さらにすべての漢字にルビが振られており、読みやすく工夫されている。 厚手の表紙で装丁されていて、繰り返しの学習に耐えられるようになっている。 <p>(総 評)</p> <p>人の体のつくりや働き、病気について関心を持ち、健康的な生活習慣を身に付けるのに役立つ内容となっている。大きくて分かりやすい絵や図が豊富に入っているため、理解に時間がかかる生徒にとっても教師の説明を聞きながら楽しんで学習ができると思われる。</p> <table border="1" data-bbox="1157 1821 1481 1935"> <tr> <td data-bbox="1157 1821 1321 1870">B</td> <td data-bbox="1321 1821 1481 1870">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1157 1870 1321 1935">○</td> <td data-bbox="1321 1870 1481 1935">◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	保健体育	書名	No.19 改訂新版体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう	発行者名	ひかりのくに	
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人間の体について、部位ごとの構造や働きをバランスよく解説していて、自分の体についての興味・関心を高めることができる内容になっている。 項目ごとに詳細に解説されていて、生徒の学習意欲を喚起する内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 項目ごとに1～4ページにまとめられており、さらに大きなテーマごとに関連する内容がまとめられており、系統的に学習を進められるよう配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真や親しみやすいイラストが豊富に使われていて生徒の理解を助けている。 解説量が豊富であるため、内容を取捨選択して使用することで、基本的な学習から発展的な学習まで、幅広く使用できる内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> イラストや写真、解説文など、豊富な内容をバランスよく配置している。 見開きで構成されているので、見やすい仕上がりになっている。 解説文の文字サイズはやや小さめだが、平易な言葉で書かれており、ルビが振られているため、学習しやすくなっている。 <p>(総評)</p> <p>人体の各器官について詳しく紹介されていて、生徒の理解の早さや発達段階に応じて、学習内容を調整しながら取り扱うことができる。</p>					
					B	A
					○	◎
種目	保健体育	書名	No.20 子どもとマスターする58のからだの知識 イラスト版からだのしくみとケア	発行者名	合同出版	
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人体の仕組みについて、目に見える部位だけでなく、普段目にするのでできない臓器や栄養のことなど、細かな項目ごとに解説されている。 生徒が自分の体に興味を持ち、疑問に思ったことが解決できるよう詳細に解説した内容である。 仕組みだけでなく、簡単にできる日常の手入れの仕方も解説されており、生徒の自立した生活に結びつけて指導できる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 項目ごとに1～4ページでまとめられていて、関連する内容と前後して掲載されているため、系統的に学習を進めることができる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> イラストと解説文で項目ごとに豊富な情報量になっているため、生徒の発達段階や理解の早さに応じて、内容を取捨選択することで、基礎的な学習にも発展的な学習にも活用することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 分かりやすいイラストが多く用いられており、内容理解を補助している。 全編モノクロ印刷であり、文字は小さめのものが多く、ルビが振られていないため、理解に時間がかかる生徒にはやや難しい。教師側が分かりやすい表現にして補い指導していくことで、理解させることができると思われる。 <p>(総評)</p> <p>項目ごとに詳しく解説されているため、解説の文字の小ささとルビのない点を補うことで、基本的な学習から発展的な学習まで幅広く活用できる可能性がある。</p>					
					B	A
						○

種目	職業・家庭	書名	No.21 お料理大好き！ 新・こどもクッキング	発行者名	女子栄養大学出版部				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単な作り方で調理できるものを中心に掲載されていて、調理の基本的な技術を身に付けるのに適した内容となっている。 生徒が取り組みやすいメニューを数多く掲載し、意欲を喚起できるよう配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な料理が食材別・ジャンルごとに分けられ、また、ごく簡単なメニューから複数のメニューを組み合わせたコース料理まであり、生徒の興味・関心に合わせた指導が出来るよう配慮されている。 季節ごとの行事等との関連を考慮した献立も掲載されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身支度や器具、用語などの説明に加え、初歩的なものから難易度が上がった内容のメニューまで幅広く掲載されているため、生徒の興味・関心や実態に合わせて学習できるよう配慮されている。 イラストや写真が適切に使用され、理解しやすい内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 完成品の写真がカラーで大きく紹介され、印刷も鮮明で見やすい。紙質がよく装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>比較的簡単に調理できるメニューが多いことで、生徒の意欲を喚起できる内容になっている。また、分かりやすい内容・構成になっているため、比較的理解の早い生徒は主体的に調理を行うことができると思われる。</p> <table border="1" data-bbox="1157 987 1481 1099"> <tr> <td data-bbox="1157 987 1321 1032">B</td> <td data-bbox="1321 987 1481 1032">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1157 1032 1321 1099">○</td> <td data-bbox="1321 1032 1481 1099">◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	職業・家庭	書名	No.22 坂本廣子のひとりでクッキング(7) おべんとうつくろう！	発行者名	偕成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> お弁当を作る時の約束事や注意点を分かりやすく具体的に示している。 調理の流れが一目で分かる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> メニューごとに1ページまたは、見開きの中に、道具、材料、手順が分かりやすく示されていて、学習しやすい構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単な調理方法や手順の少ないメニューが、完成時の写真や親しみやすいイラストで掲載され、生徒が調理に取り組みやすいよう工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 手順や道具等が分かりやすく簡潔な表現で示されている。 堅ろうな表紙と厚手の紙で製本されていて、調理の際に繰り返し使用できるように作られている。 <p>(総評)</p> <p>分かりやすい説明と親しみやすいイラストで、お弁当向けのおかずの調理方法が解説されていて、生徒の意欲を喚起する内容になっている。比較的理解の早い生徒が、自分で調理に取り組む活用方法も考えられる。</p> <table border="1" data-bbox="1157 1798 1481 1910"> <tr> <td data-bbox="1157 1798 1321 1843">B</td> <td data-bbox="1321 1798 1481 1843">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1157 1843 1321 1910">○</td> <td data-bbox="1321 1843 1481 1910">◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	職業・家庭	書名	No.25 こころのふしぎ なぜ? どうして?	発行者名	高橋書店				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活のなかで生徒が感じる様々な疑問を場面ごとに採り上げ、自分や家族、身近な人々との関わり、社会のルールなどについて関心を持ち、考え、実行を促す内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つの設問に対し数ページのまとまりで構成されており、テーマごとに焦点を絞りながら読み進めることができるよう配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平易で分かりやすい文章で表現することで、具体的な生活場面が想起しやすく、生徒が抱く疑問や感情を理解しやすい。 生活の中で誰もが持ちうる疑問について簡潔に説明しており、生徒の実態や興味・関心に応じて学習することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手で、手になじむ紙質を使用しており、装丁がしっかりしている。 人物や場を想起させるイラストがシンプルで分かりやすく描かれ親しみやすい。 活字が大きく、文章にはルビが振られており、読みやすい。 <p>(総評)</p> <p>普段、何気なく思っていることへの興味・関心の広がり期待できる。また、設問ごとにまとめてあるので、興味のある部分のどのページからも読み進めることができる内容になっている。</p> <table border="1" data-bbox="1157 902 1481 1016"> <tr> <td data-bbox="1157 902 1321 954">B</td> <td data-bbox="1321 902 1481 954">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1157 954 1321 1016">○</td> <td data-bbox="1321 954 1481 1016">◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	職業・家庭	書名	No.26 「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう!	発行者名	中央法規				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校を卒業して、実際に働いている方のインタビューや仕事の内容、一日の流れなどが扱われている。自分たちの先輩のような方が実際に働いている様子を知り、将来の自分自身について深く考えることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初のページでは、働くことの意味を考えられるようになっており、その上で業種別に先輩たちの15の職種の働く様子が紹介され、様々な仕事について興味・関心が持てるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 実際に働いている方を紹介する前に、「働く」ということについて考えるところに紙面が割かれている。そこを読み進めていくことで「働く」ことの意義について考えさせるよう配慮されている。先輩たちの働く姿から自分に必要な職業スキルについて考えるなど、発展的な学習ができるよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 柔らかく丈夫な紙質で扱いやすい。活字はやや小さいが、漢字にはすべてルビが振られているので、読みやすい。 <p>(総評)</p> <p>進路選択にあたり、参考になる内容である。将来についてある程度希望を持っている生徒にも、先輩の生の声などが採り上げられていて励みになる。働く際に必要な職業スキルについても学ぶことができる内容となっている。</p> <table border="1" data-bbox="1157 1751 1481 1865"> <tr> <td data-bbox="1157 1751 1321 1803">B</td> <td data-bbox="1321 1751 1481 1803">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1157 1803 1321 1865"></td> <td data-bbox="1321 1803 1481 1865">○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								

